

トヨタ車用取付キット

UA-Y37D

取付説明書

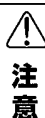
お買い上げいただきまして、ありがとうございます。
取付けの前に、別紙の『安全上のご注意』、この取付説明書をよくお読みになってから作業を始めてください。
お読みになった後は、ご使用される方が必ず保管してください。

適 応 車 種

※適応車種については、平成15年6月までの調査をもとにして作成しておりますので、その後に車両のマイナーチェンジや、モデルチェンジなどされた場合の取付適応につきましては、お取付けになるお車との適応をご確認ください。

車 種	年 式	適 応	ページ
トヨタ・エスティマ	H12/1～現 在	200mm窓口車 (注5、8、10)	3
トヨタ・グランビア/グランドハイエース	H11/8～H14/5	200mm窓口車 (注1、2)	3,4
トヨタ・ハイエースワゴン	H11/7～現 在	200mm窓口車 (注1、2)	4
トヨタ・レジアスワゴン/ツーリングハイエース	H11/8～H14/5	200mm窓口車 (注1、2)	5
トヨタ・RAV4	H12/5～現 在	200mm窓口車	5
トヨタ・ヴィッツ	H11/1～現 在	200mm窓口車 (注1、3)	6
トヨタ・プラッツ	H11/8～現 在	200mm窓口車 (注1、3)	6
トヨタ・オーパ	H12/5～現 在	200mm窓口車 (注9)	6
トヨタ・bB	H12/2～現 在	200mm窓口車 (注1、4、8)	7
トヨタ・カローラ/カローラ フィールダー	H12/8～現 在	200mm窓口車 (注1、6、7)	7,8
トヨタ・カローラ ランクス/アレックス	H13/1～現 在	200mm窓口車 (注1、6、7)	7,8
トヨタ・クルーガーV	H12/11～現 在	200mm窓口車 (注1、2)	8
トヨタ・ガイア	H13/4～現 在	200mm窓口車 (注1、11)	9
トヨタ・WILL VS	H13/4～現 在	200mm窓口車 (注12)	9,10
トヨタ・イブサム	H13/5～現 在	200mm窓口車 (注1、2、13)	10
トヨタ・カローラ スパシオ	H13/5～現 在	200mm窓口車 (注1、14)	11
トヨタ・ナディア	H13/5～現 在	200mm窓口車 (注1、8、15)	11
トヨタ・ist	H14/5～現 在	200mm窓口車 (注1、8)	12
トヨタ・アルファード	H14/5～現 在	200mm窓口車 (注4)	14
トヨタ・プロボックス/サクシード	H14/7～現 在	200mm窓口車 (注4、15)	14
トヨタ・ランドクルーザー 100	H14/8～現 在	200mm窓口車 (注4)	12,13
トヨタ・マークII	H12/10～現 在	200mm窓口車 (注1、3)	13,14
トヨタ・ヴェロッサ	H13/7～現 在	200mm窓口車 (注1、3)	13,14
トヨタ・マークIIブリット	H14/1～現 在	200mm窓口車 (注1、3)	13,14
トヨタ・ランドクルーザー プラド	H14/10～現 在	200mm窓口車 (注4)	15
トヨタ・ハイラックス サーフ	H14/11～現 在	200mm窓口車 (注4)	15
トヨタ・ウィッシュ	H15/1～現 在	200mm窓口車 (注4、17)	16
トヨタ・ラウム	H15/5～現 在	200mm窓口車 (注1、4)	16

- 注1. メーカーオプションのナビゲーション付車、ワイドマルチAVステーション (DVDボイスナビゲーション付等) 付車、JBLプレミアムサウンドシステム付車、EMV仕様車には取付け出来ません。
2. スーパーライブサウンドシステム付車、ライブサウンドシステム付車には、取付け出来ません。
3. 異形サイズ一体型ラジオ付車には取付け出来ません。但しマークII/ヴェロッサ/マークIIブリットの場合は、純正オプションのフィニッシュパネル (55405-22340、ヴェロッサの場合は55405-22360) が必要になります。取付けの際はハザードスイッチ、時計等を移設する必要があります。(14ページ 5 参照)
4. ラジオレス車に取付け出来ます。
5. メーカーオプションのナビゲーション付車に取付けの場合、バックモニターの使用が出来なくなります。
6. ディーラーオプションのCD・カセット一体AM/FM+6スピーカー付車に取付け出来ます。
7. メーカーオプションのCD・カセット一体AM/FM+6スピーカー付車の場合にも取付け出来ますが、純正ラジオレス車用セーフティパッド (55406-12320-B0等数色あり) と純正ブラケットL (86212-12350)、R (86211-12370) が必要になります。



注意

8. インダッシュモニターを取付けの場合、モニターによってはモニター立ち上がり状態時に、座席の位置や視線の位置により、メーター表示の一部(左側)が見えなくなる場合があります。モニターの角度調整等を行い見やすくしてください。
9. インダッシュモニターを取付けの場合、シフトノブがL・2位置の時にモニターを立ち上げると、シフトノブに当たる場合がありますので、モニターの立ち上げは必ずシフトノブがP (パーキング) 位置の時に行ってください。

注10. インダッシュモニターやパネル開閉式カーAVを取付けの場合、クラスター上側や下側に当たり、角度調整も十分に調整出来ませんのでご注意ください。

注意

11. 1 DIN+1 DIN取付けの場合、下段奥の取付ネジを固定する際、車両と純正ブラケットとのすき間が狭いので、L形のプラスドライバー(先曲がり形)を使用するか、六角頭のM5×8またはφ5×9ネジでスパナ(No.8)を使用しないと取付け出来ませんので、ご注意ください。
12. インダッシュモニターやパネル開閉式カーAVを取付けの場合、シフトノブがP(パーキング)位置の時にモニターやパネルを立ち上げるとシフトノブに当たりますので、立ち上がり際には必ずシフトノブがN(ニュートラル)位置の時に行ってください。また上段側へのインダッシュモニター取付も、立ち上がり時にエアコントロールパネル下側に当たった状態になりますので取付け出来ません。
13. 取付傾斜角度が34°あり、製品によっては取付け出来ない場合がありますので、カーAVメーカーにご確認ください。
14. H13/5~H15/4車で、グレード(XGエディション)車、メーカーオプションのCD・カセット一体AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ付車の場合にも取付け出来ますが、純正オプションの「クラスター…品番:55417-13010-B0」が必要になります。
15. 上段にインダッシュモニターやパネル開閉式カーAVを取付けの場合、シフトノブがP(パーキング)、R(バック)位置の時にモニターやパネルを立ち上げるとシフトノブに干渉します、また下段側へパネル開閉式カーAVを取付けの場合、クラスター下側に干渉して充分に開閉出来ない場合がありますのでご注意ください。
16. 純正ポケット付車の場合、純正ポケット部を切り取り加工する必要があります。
17. CD+AM/FM+4スピーカー付車、ラジオレス車に取付け出来ます。

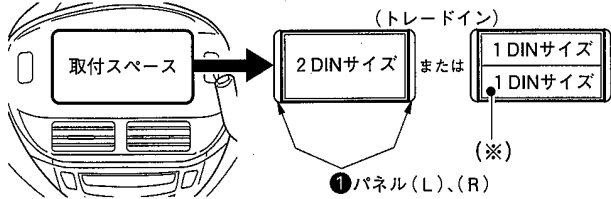
※取付ける製品によっては、取付キットパネル窓口より下に出て開閉するカーAVまたはインダッシュTVなどの一部が車両側に干渉して取付け出来ない場合がありますので御了承ください。

取付け可能サイズ

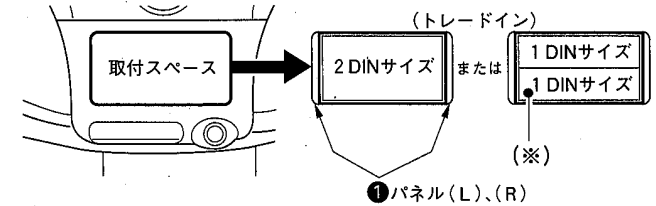
◆1 DIN+1 DINサイズ及び2 DINサイズ用

※純正カーラジオ、純正ポケットと組合わせて取付ける事は出来ません。

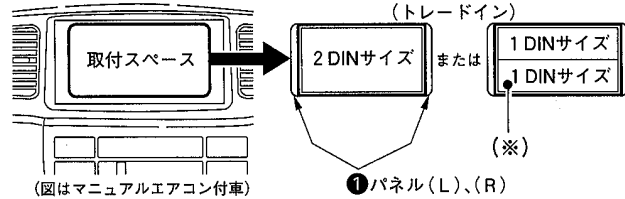
■エスティマ



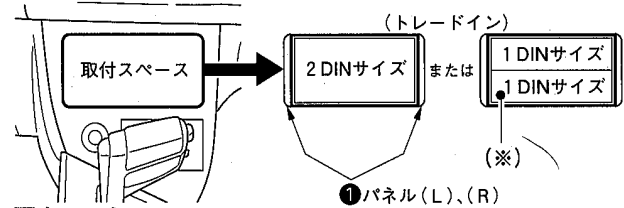
■ヴィッツ/プラッツ



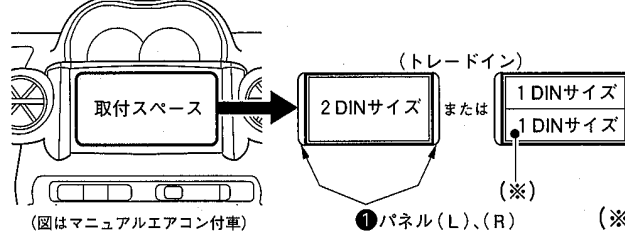
■カローラ/カローラ フィールダー/カローラ ランクス/アレックス



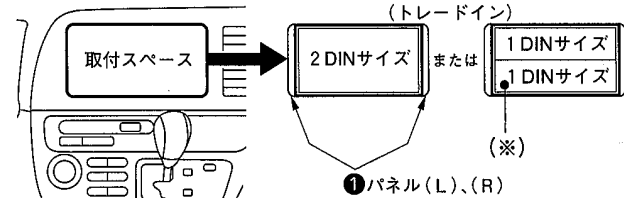
■WILL VS



■ist



■ウィッシュ



(※) ポケットを取付ける際は、市販のポケットをご使用ください。

部品表

※付属部品は指定通り使用してください。指定以外の部品を使用しますと、車両やカーAVの部品を損傷したりしっかり固定出来ずに外れたり支障をきたす場合があります。

図中No.	部品名	数量	図中No.	部品名	数量
①	パネル(L),(R)	各1	④	アンテナ電源用変換コード	1
②	電源/フロントスピーカー用コネクター(10P)	1	⑤	M5×8ネジ(注)	4
③	リアスピーカー用コネクター(6P)	1	⑥	φ5×10タッピングネジ(注)	4
			⑦	M4×5ネジ(注)	2

注. 取付けるカーAVによって、取付キット付属の①パネル(L),(R)と純正ブラケットを共締めする際に、3種類のいずれか1種類(⑤または⑥)を4本、または1種類(⑤)を2本または⑥を2本または⑦を4本使用します。

KANACK 株式会社 カナック企画

〒125-0032 東京都葛飾区水元1丁目4番地10号 TEL.03(5660)1234
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

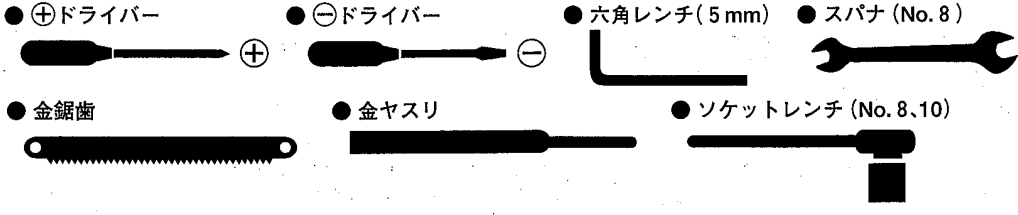
R100
登録配合率100%再生紙を使用しています

(KNT-6031)

●仕様および外観は改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。平成15年11月現在
●この取付説明書の全部または一部を無断で複写、複製(コピー)する事は、著作権上禁じられています。

必要工具

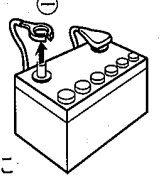
- 六角レンチ…RAV4 ■スパナ (No. 8)…ガイア ■ソケットレンチ (No. 8,10)…WILL VS
- ソケットレンチ (No.10)…RAV4/カローラカローラ フィールダー/カローラ ランクス
- クルーガーV/マークII/ヴェロッサ/マークIIブリット/ハイラックス サーフ/ラウム
- 金鋸歯、金ヤスリ…プロボックス/サクシードの取外し・取付け時に使用します。



はめ込み取付部品の取外しでは、製品・部品に傷つけない様にする為、⊖ドライバーの先端にビニールテープなどを巻いて使用します。

取付・配線の作業を行う前のご注意

- 警告** ① 車両は、最低2輪にしっかりと輪止めをしてください。
- 注意** ① サイドブレーキレバーはいっばいに引き、パーキングブレーキペダルはいっばいに踏み込んで、必ずブレーキロック状態にしてください。



※取外し・取付け・配線作業には、専門技術と経験が必要です。安全の為必ずお買上げ販売店または取付専門店で依頼してください。誤った作業を行いますと、車両やカーAVに重大な支障をきたす場合があります。

※カーAV等を、前方の視界を妨げる場所や、運転操作 (ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダル等) の妨げになる場所、または同乗者に危害をおよぼす場所には取付けしないでください。

※作業を行う際は、車両フレーム等にバリの出ている場合がありますので、ケガをしないように十分注意してください。

※取外し・取付けの際、車両側パネル面及び、カーAV側パネル面などを傷つけないように十分注意して行ってください。(例、傷つけやすい箇所にビニールテープや保護テープなどを貼り付け、保護して行います。)

※狭い場所にネジ、タッピング等を止める場合、スピーカーのマグネット部にドライバーを60秒ぐらい接触させておきますと、ドライバーが磁化して取付けがはかどります。

取外したネジ及びリテーナ等は、取付け時に必要な場合がありますので、破損、紛失等しないように注意してください。

ヒューズ位置の情報

※お車に付属の取扱説明書も参照してください。

■エスティマの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 ラジオNo.1-15A) 運転席カウルサイド側のヒューズボックス (アクセサリ電源 CIG-15A) 助手席カウルサイド側のヒューズボックス (イルミネーション電源 TAIL (R)-7.5A)	■レジアスワゴン/ツーリングハイエース/グランビア/ランドハイエースの場合 運転席足元のヒューズボックスC (常時供給電源 RADIO 1-15A) (イルミネーション電源 TAIL-15A) 運転席足元のヒューズボックスD (アクセサリ電源 RADIO 2-15A)	■ハイエースワゴンの場合 運転席足元のヒューズボックス (常時供給電源 RADIO 1-10A) (アクセサリ電源 RADIO 2-15A) (イルミネーション電源 TAIL-15A)
■RAV4の場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 RADIO-15A) 運転席小物入れ奥のヒューズボックス (アクセサリ電源 ACC-7.5A) (イルミネーション電源 PANEL-7.5A)	■オーパ/イプサム/ウィッシュの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 ラジオNo.1-15A) 助手席グローブボックス奥のヒューズボックス (アクセサリ電源 AM1-25A) (イルミネーション電源 PANEL-7.5A)	■ヴィッツ/プラッツ/bB/プロボックス/サクシードの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 DOME-15A) 運転席足元のヒューズボックス (アクセサリ電源 ACC-15A) (イルミネーション電源 TAIL-7.5A) ※ヴィッツ (H14/12~現在) 車のイルミネーション電源は TAIL-10A
■クルーガーVの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 RADIO No.1-25A) 運転席右下のヒューズボックス (アクセサリ電源 RADIO No.2-7.5A) (イルミネーション電源 PANEL-7.5A)	■ガイアの場合 エンジンルーム内のヒューズボックスB (常時供給電源 RAD No.1-15A) 運転席小物入れ奥のヒューズボックス (アクセサリ電源 CIG & RAD-15A) (イルミネーション電源 TAIL-10A)	■カローラ/スパシオの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 DOME-15A) 助手席グローブボックス奥のヒューズボックス (アクセサリ電源 AM1-25A) (イルミネーション電源 TAIL-15A)
■カローラ/カローラフィールダー/アレックス/カローラランクス/WILL VSの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 DOME-15A) 助手席グローブボックス奥のヒューズボックス (アクセサリ電源 CIG-15A) (イルミネーション電源 TAIL-15A)	■ナディアの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 RADIO-15A) 運転席足元のヒューズボックス (アクセサリ電源 CIG & RAD-15A) (イルミネーション電源 TAIL-10A)	■istの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 DOME-15A) 運転席足元のヒューズボックス (アクセサリ電源 ACC-15A) (イルミネーション電源 TAIL-10A)
■カルディナの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 RADIO No.1-20A) 助手席グローブボックス奥のヒューズボックス (アクセサリ電源 ECU-ACC-7.5A) (イルミネーション電源 PANEL-7.5A)	■ハイラックス サーフの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 RADIO No.1-20A) 運転席右下のヒューズボックス (アクセサリ電源 ACC-7.5A) (イルミネーション電源 TAIL-10A)	■ラウムの場合 エンジンルーム内のヒューズボックス (常時供給電源 RADIO No.1-15A) 運転席足元のヒューズボックス (アクセサリ電源 ACC-7.5A) (イルミネーション電源 PANEL1.2-7.5A)

■マークII/ヴェロッサ/マークIIブリット/ランドクルーザー プラド/ランドクルーザー 100/アルファードはお車に付属の取扱説明書をご覧ください。

接 続 図

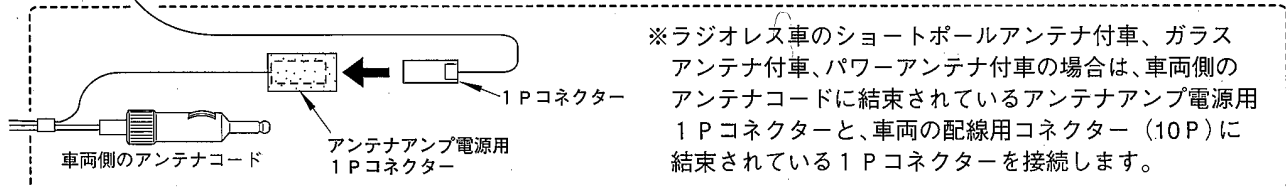
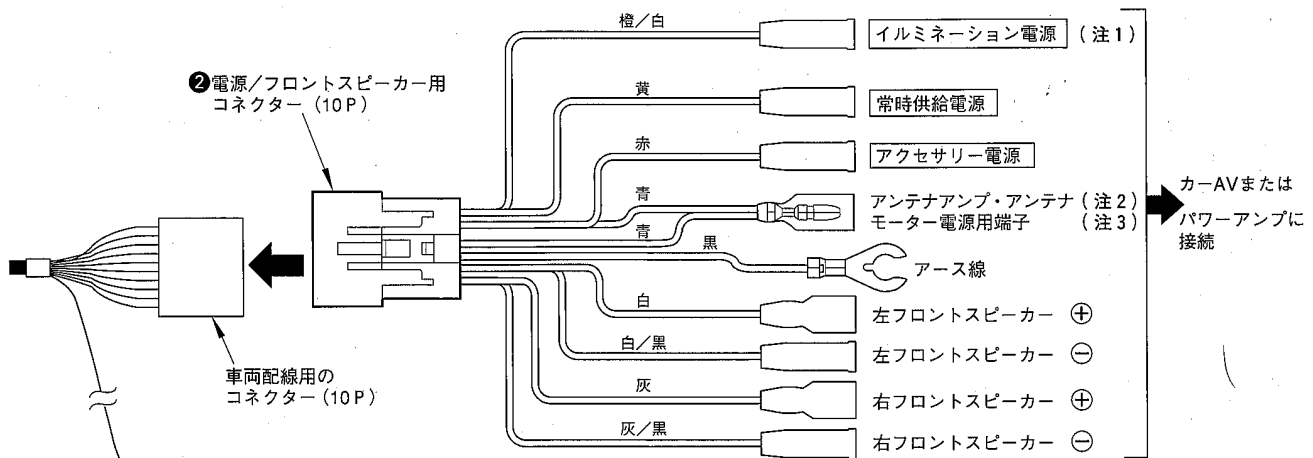


使用上の注意

◇ 接続する前に、次の事柄を確認してください。◇

- 配線コネクタに接続する製品（カーAVなどの取扱説明書の仕様を参照）の総合最大消費電流は車両側ラジオ回路の電流容量10A以下で使用してください。
- メインユニットにパワーアンプが内蔵されていない場合または、車両側ラジオ回路の電流容量を越える場合には、各カーAVメーカーで発売している電源コード（バッテリーから直接電源を取る配線キット）をご使用ください。
- リード線の色及び仕様は、JEITAに準じておりますが、カーAVメーカーによっては、リード線の色が異なる場合がありますので、取付けるカーAVメーカーの取付説明書を参照してください。
- コネクタ及びギボシの接続は、確実に最後まで差し込んでください。
- 配線引き回しの際は、車体、ネジ部分シートレール等の可動部にはさみ込まないように注意してください。また、運転操作の妨げ（ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダル等に巻きつけ）にならないようにまとめて固定してください。

■電源/フロントスピーカー用コネクタ（10P）

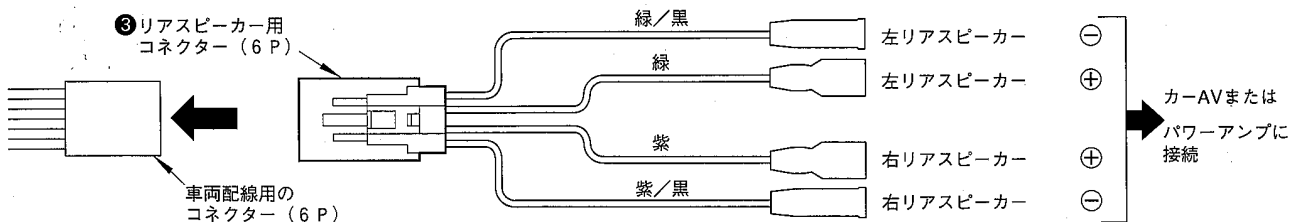


- 注1.カーAVによっては、イルミネーション電源のない場合がありますが、その場合は接続しません。
 2.ショートポールアンテナ付車、ガラスアンテナ付車[アンテナアンプ(増幅器)を装備している車両]の場合カーAVのオートアンテナ用(青)リード端子に接続します。
 接続する事により、アンテナ受信性能を充分に得られ、雑音を軽減するシステムを活用出来ます。

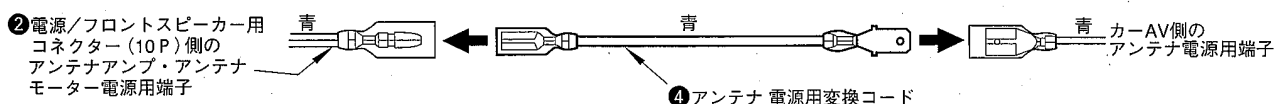
※但し、ヴィッツ(H11/1~H14/8)/プラッツ(H11/8~H14/8)/bB/WiLL VSの場合は、接続しません。

- 3.カーAV側のアンテナアンプ電源用端子がJEITA以外の端子(平端子)の場合は、アンテナ電源用変換コードを使用します。(下段図参照)

■リアスピーカー用コネクタ（6P）……ヴィッツの場合は、ドアスピーカー用コネクタ



■アンテナ電源用変換コード



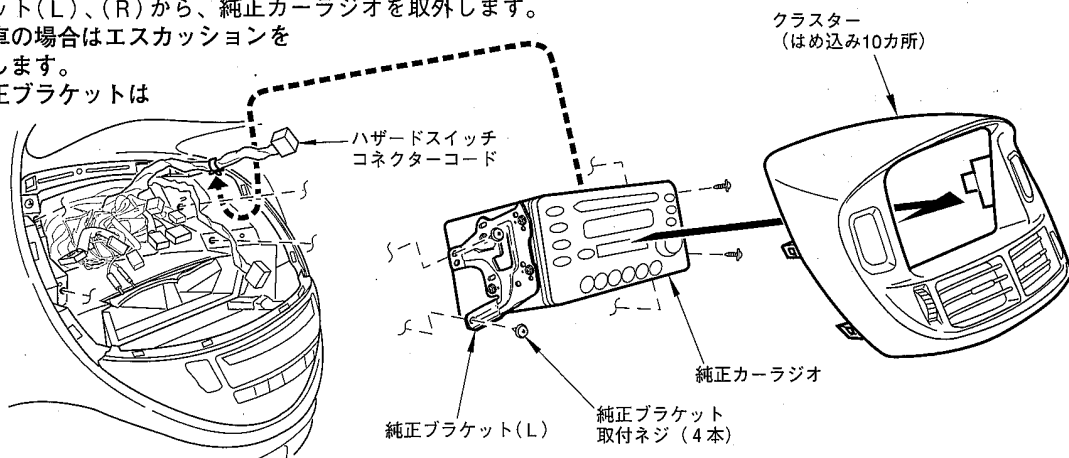
エスティマへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- クラスターを取外します。(配線コネクターの接続も外します。)
- 純正ブラケット(R)側からハザードスイッチコネクターコードのコードクランプを外してから純正カーラジオを取外します。(配線コネクター、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- 純正ブラケット(L)、(R)から、純正カーラジオを取外します。

※ ラジオレス車の場合はエスカッションを同様に取外します。

※ 取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。

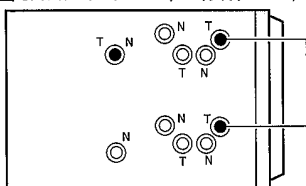


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■ カーAVの使用ネジ穴

(●) 印のネジ穴を使用します。
(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください)

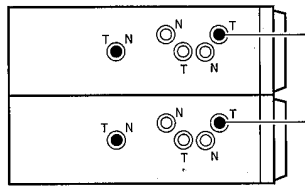
■ 2 DINサイズ (3カ所止め)



2カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

T印…トヨタ車ネジ穴
N印…日産車ネジ穴

■ 1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)

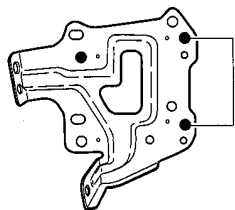


2カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

(図は左側面ですが、右側面は対称の穴位置です)

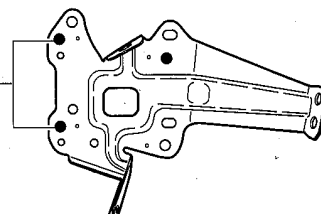
■ 純正ブラケットの使用穴位置 (●) 印の穴を使用します。

■ 2 DINサイズ (3カ所止め)



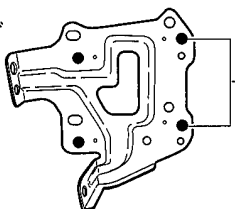
純正ブラケット(L)

2カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴



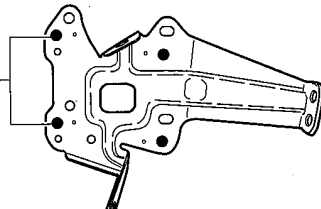
純正ブラケット(R)

■ 1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



(外側面)

2カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴



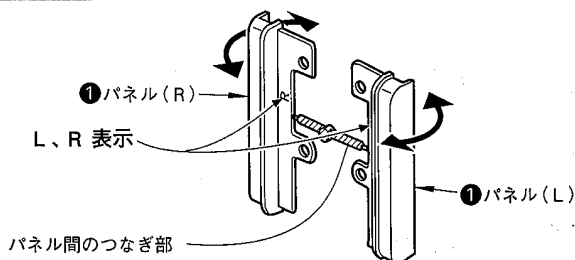
※ パネル(L)、(R)を、切り離してから使用します。

● パネル(L)とパネル(R)のつなぎ部(右図斜線部分)の切り込みカ所を数回折り曲げて、離してから使用します。

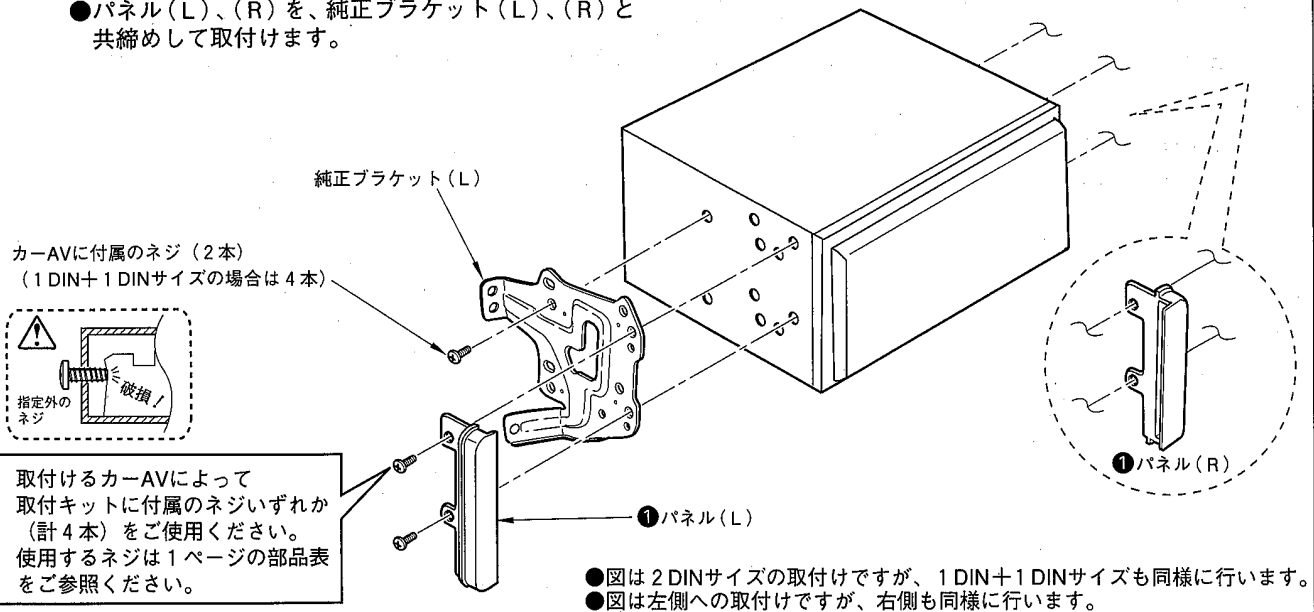


※ 折り曲げカ所以外の折り過ぎや、表面に傷を付けないよう、またケガをしないように十分注意してください。

※ 各パネルに L、R 表示をしてあります
取付け向きにはご注意ください。



- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■ハザードスイッチコネクタコードも純正ブラケット(R)へクランプしてから、純正ブラケットを取付けていたネジ(4本)を使用して取付けます。
※ラジオレス車の場合は、純正ブラケットを取付けていたネジ(4本)を使用して取付けます。

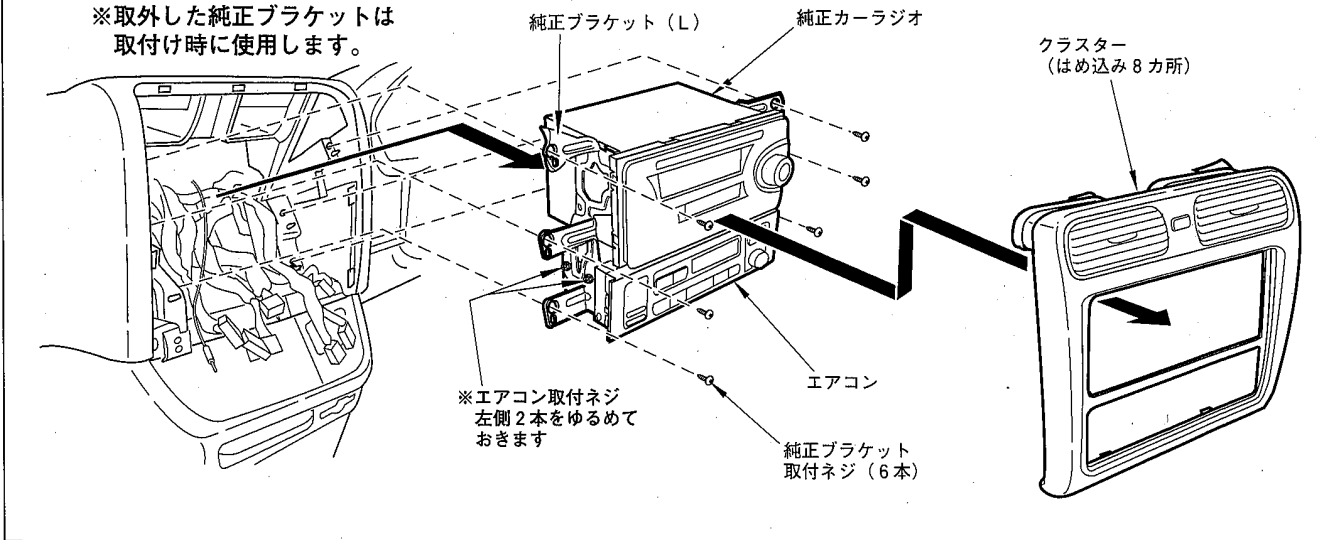
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、ハザードスイッチ等の各動作確認を行います。

グランビア/グランドハイエースへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- クラスターを取外します。
- 純正カーラジオ/エアコンAss'yを取外します。
(各配線コネクタ、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- 純正ブラケット(L)側のエアコン取付ネジ2本をゆるめておき、純正ブラケット(L)、(R)から純正カーラジオのみを取外します。
- ※取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。



2

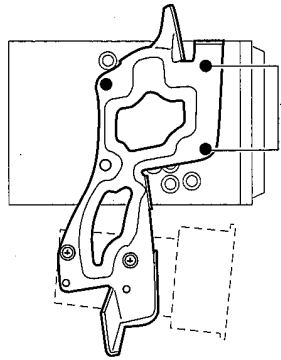
カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

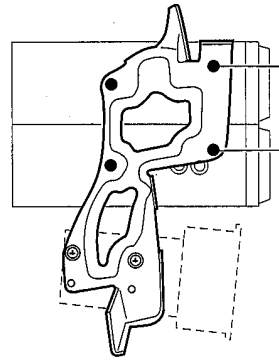
■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (3カ所止め)

■1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



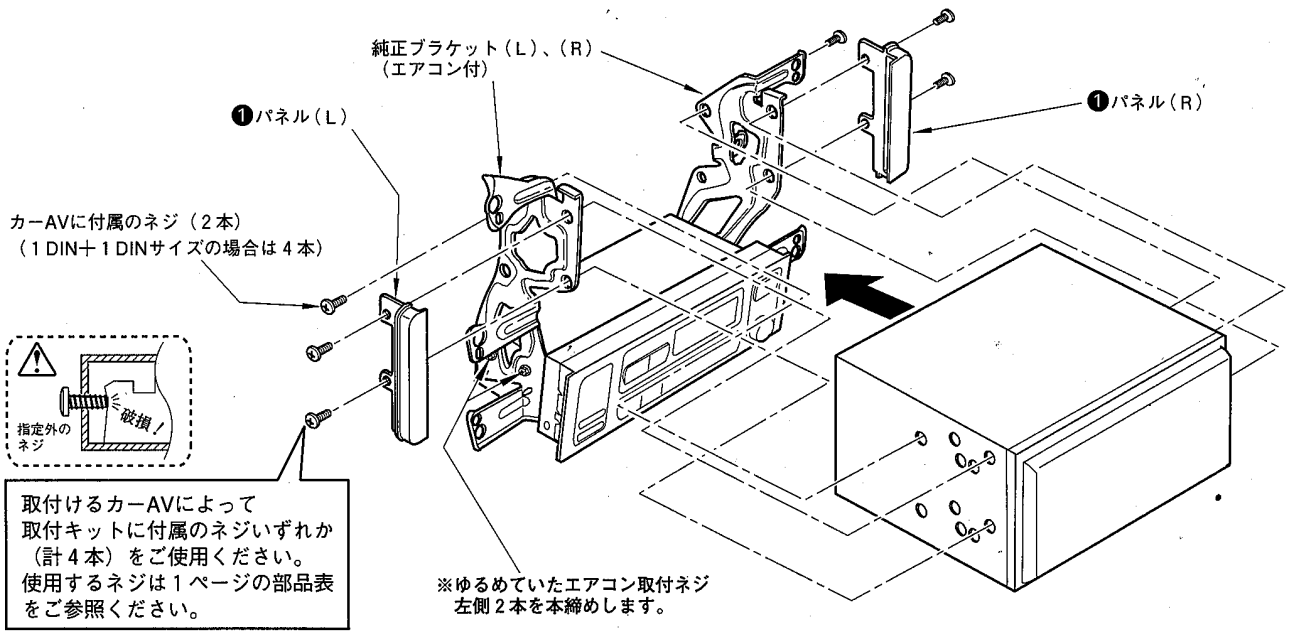
2カ所は ● パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴



2カ所は ● パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- 純正ブラケット(エアコン付)に、カーAVを取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケットと共締めして取付けます。
- ゆるめてある純正ブラケット(L)側のエアコン取付ネジ2本を本締めします。



●図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。

3

配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4

ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ(6本)を使用して取付けます。

5

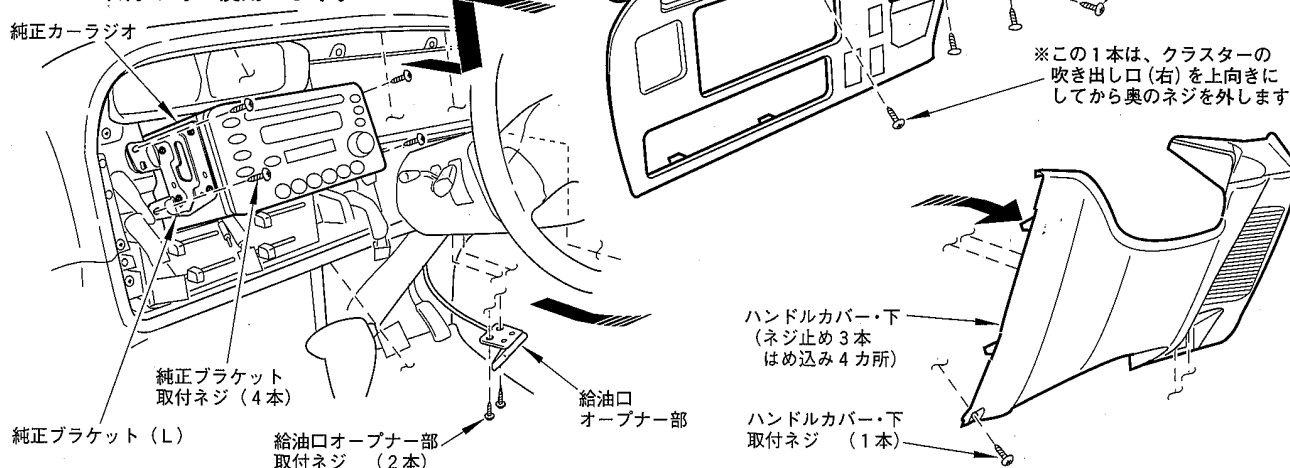
取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

ハイエースワゴンへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- ハンドル右下にある給油口オープナー部を取外し、ハンドルカバー・下を取外します。(ダッシュスピーカーの配線コネクターの接続も外します。)
- クラスターを取外します。(ハザードスイッチ等の配線コネクターの接続も外します。)
※クラスターの吹き出し口(右)を上向きにして、奥にある取付ネジ1本も取外します。
- 純正カーラジオを取外します。(配線コネクターアンテナプラグ等の接続も外します。)
- 純正ブラケット(L)、(R)から純正カーラジオを取外します。
※取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。

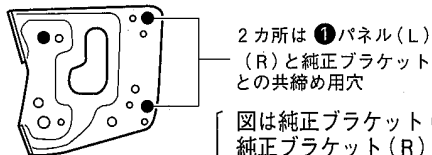


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

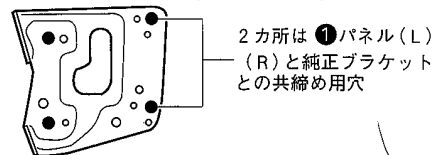
■カーAVの使用ネジ穴…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (3カ所止め)

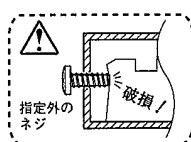


■1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



[図は純正ブラケット(L)ですが、純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

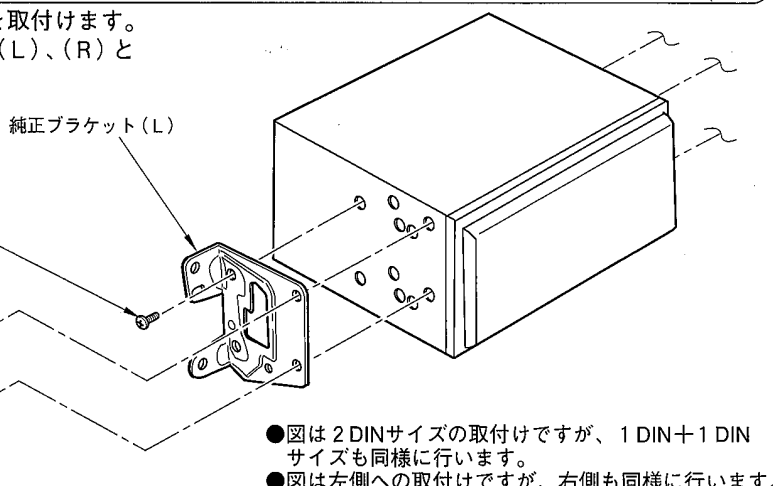
- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



カーAVに付属のネジ (2本)
(1 DIN+1 DINサイズの場合は4本)

①パネル(L)

取付けるカーAVによって取付キットに付属のネジいずれか(計4本)をご使用ください。使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。



- 図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ(4本)を使用して取付けます。

5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、ハザードスイッチ等の各動作確認を行います。

レジアスワゴン/ツーリングハイエースへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- クラスタを取外し、純正カーラジオを取外します。
(配線コネクタ、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- 純正ブラケット(L)、(R)から純正カーラジオを取外します。
※ 取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。

2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■ **カーAVの使用ネジ穴** (●印のネジ穴を使用します。(図は左側面ですが、右側面は対称の穴位置です)
(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください)

■ **2 DINサイズ (3カ所止め)**

1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

T印…トヨタ車ネジ穴
N印…日産車ネジ穴
(左側面)

■ **1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)**

1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

■ **純正ブラケットの使用穴位置** (●印の穴を使用します。)

■ **2 DINサイズ (3カ所止め)**

1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

■ **1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)**

1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが、純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)(R)と共締めして取付けます。

● 図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
● 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

⚠ 指定外のネジ → 破損!

取付けるカーAVによって、取付キットに付属のネジいずれか(計2本)をご使用ください。使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。

① パネル(L)の下部を純正ブラケットの内側に差し込んでから上部1ヶ所をネジ止めします。
(図は左側ですが、右側も同様に行います。)

3 配線コネクタの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

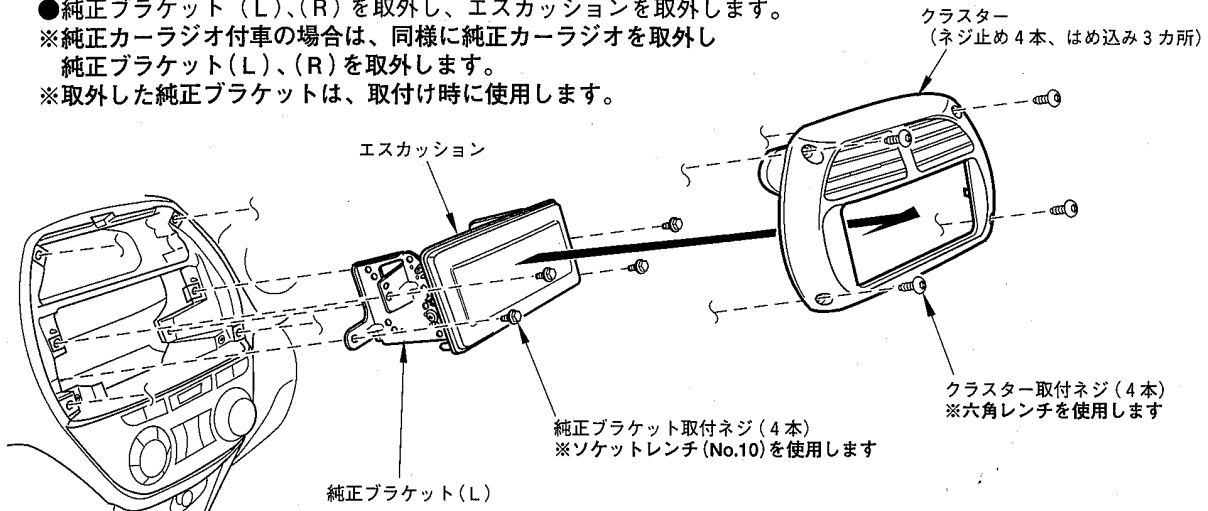
■ 純正ブラケットを取付けていたネジ(6本)を使用して取付けます。

5 取外した部品(クラスタ)を元通りにします。

RAV4への取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- クラスタを取外します。
- 純正ブラケット(L)、(R)を取外し、エスカッションを取外します。
- ※ 純正カーラジオ付車の場合は、同様に純正カーラジオを取外し純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
- ※ 取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。

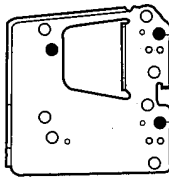


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■ カーAVの使用ネジ穴…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

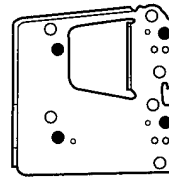
■ 純正ブラケットの使用穴位置 (●) 印の穴を使用します。

■ 2 DINサイズ (3カ所止め)



2カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

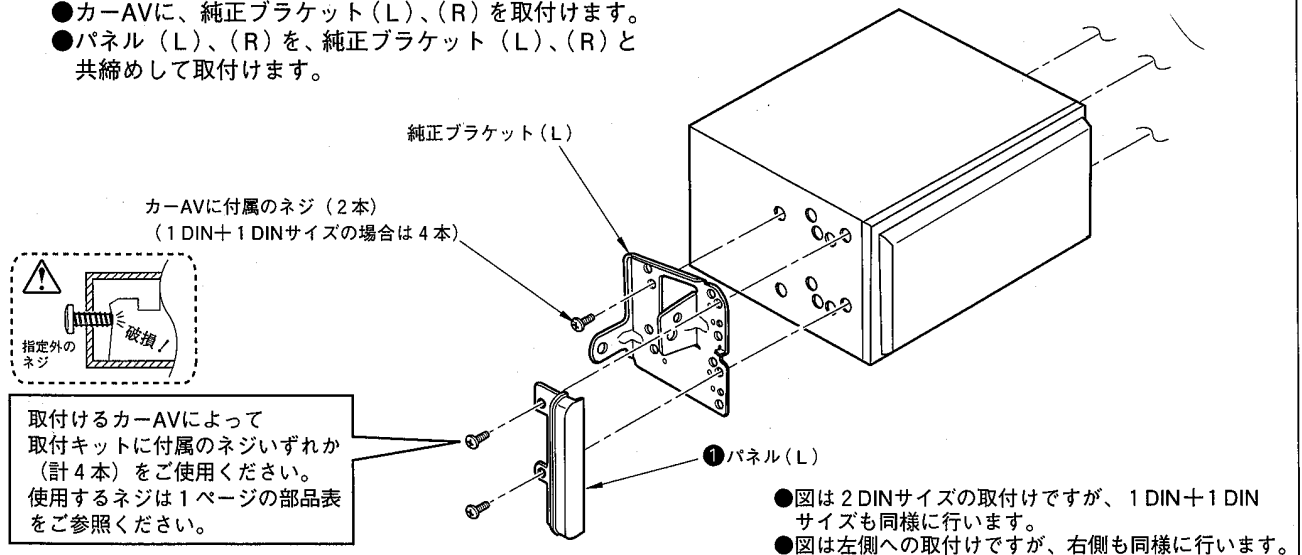
■ 1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



2カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■ 純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

5 取外した部品(クラスタ)を元通りにします。

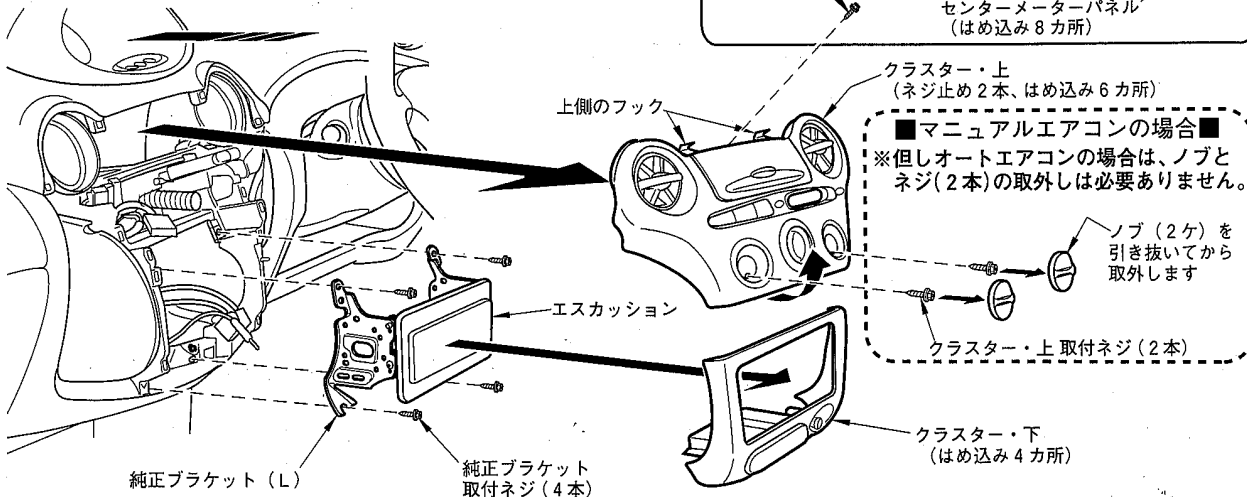
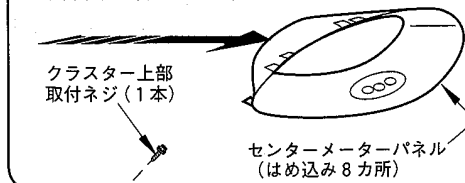
ヴィッツ/プラッツへの取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

※ヴィッツ(H14/12~現在)/プラッツ(H14/8~現在)車の場合、センターメーターパネルを先に取外します。

- クラスタ・上、下を取外します。
(エアコン用ホース配線コネクターの接続も外します。)
- ※ クラスタ・上は、下側のはめ込みを外し、めくるように上側のフックのひっかけを外して取外します。
- 純正ブラケット(L)、(R)を取外し、エスカッションを取外します。
- ※ 取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。

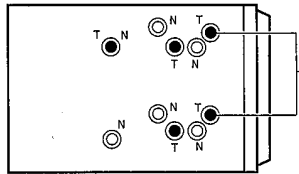
※ヴィッツ(H14/12~現在)/プラッツ(H14/8~現在)の場合、下図部品の取外しもあります。



2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴 (●)印のネジ穴を使用します。(図は左側面ですが、右側面は対称の穴位置です)
(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください)

■2 DINサイズ(5カ所止め)

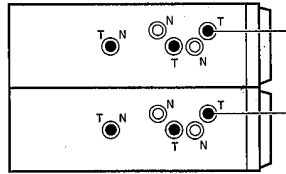


2カ所は●パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

T印...トヨタ車ネジ穴
N印...日産車ネジ穴

(左側面)

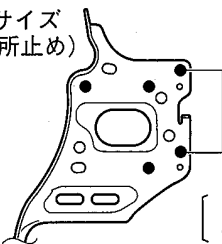
■1 DIN+1 DINサイズ(6カ所止め)



2カ所は●パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

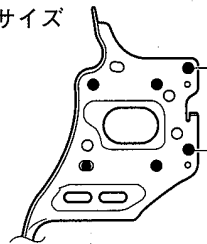
■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ(5カ所止め)

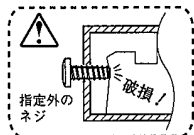


【図は純正ブラケット(L)ですが純正ブラケット(R)は対称の穴位置です】

■1 DIN+1 DINサイズ(6カ所止め)

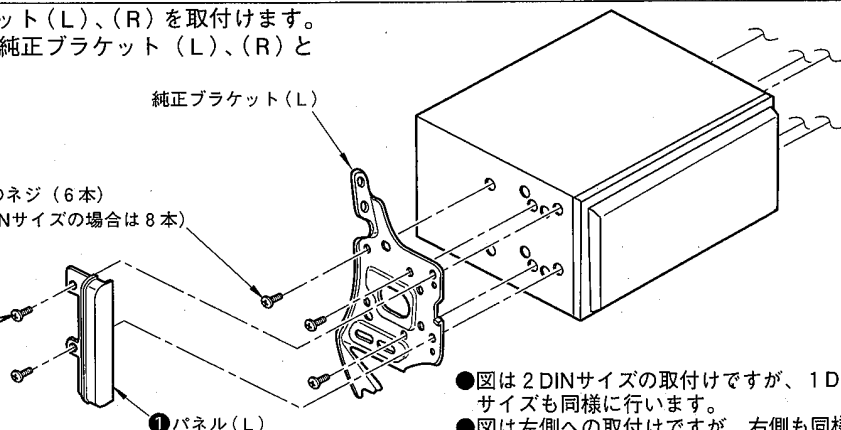


- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



カーAVに付属のネジ(6本)
(1 DIN+1 DINサイズの場合は8本)

取付けるカーAVによって、取付キットに付属のネジいずれか(計4本)をご使用ください。使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。



- 図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様にいきます。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様にいきます。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ(4本)を使用して取付けます。

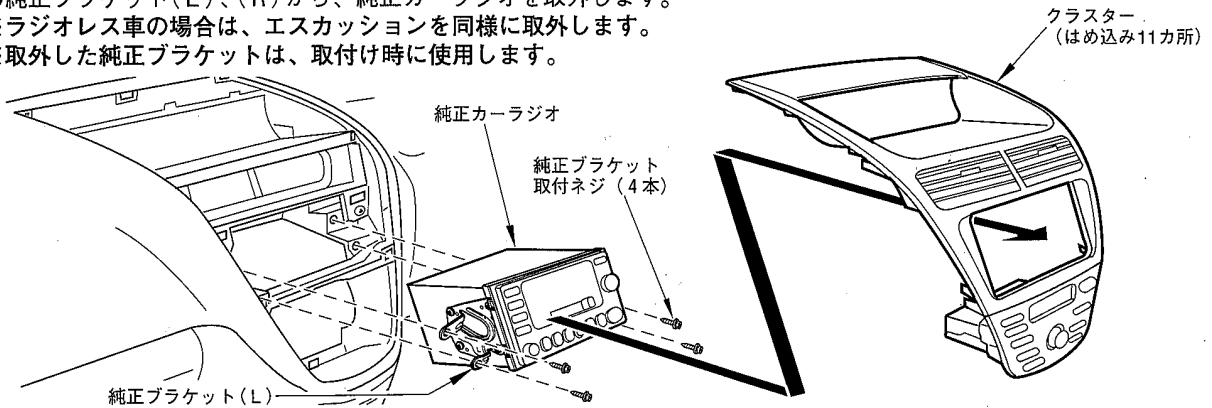
5 取外した部品(クラスター・上、下等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン、シガーライター等の各動作確認を行います。

オーパへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- クラスターを取外します。(エアコン等の配線コネクターの接続も外します。)
 - 純正カーラジオを取外します。(配線コネクター、アンテナプラグ等の接続も外します。)
 - 純正ブラケット(L)、(R)から、純正カーラジオを取外します。
- ※ラジオレス車の場合は、エスカッションを同様に取外します。
※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。

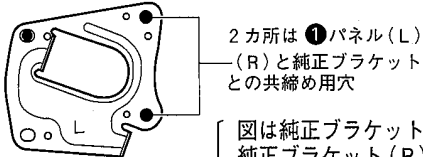


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

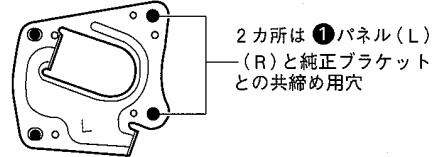
■カーAVの使用ネジ穴…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

■純正ブラケットの使用穴位置(●)印の穴を使用します。

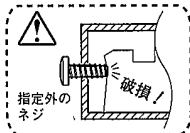
■2 DINサイズ(3カ所止め)



■1 DIN+1 DINサイズ(4カ所止め)

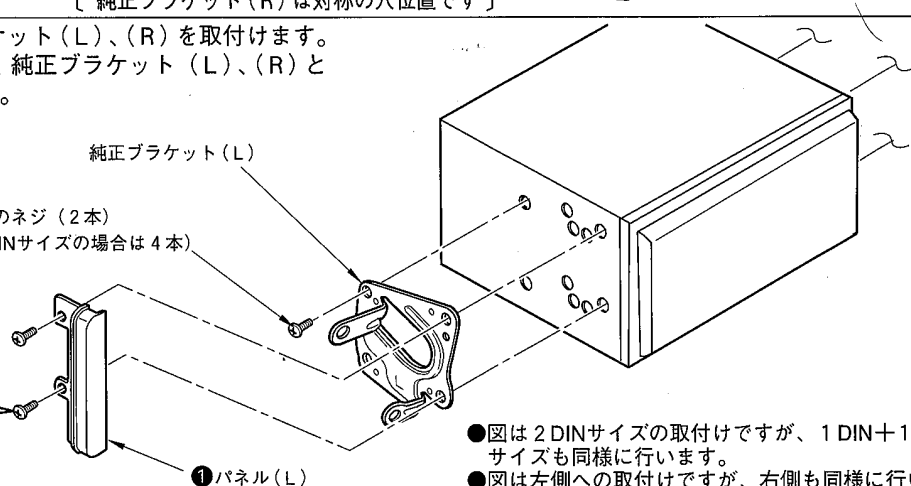


- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



純正ブラケット(L)
カーAVに付属のネジ(2本)
(1 DIN+1 DINサイズの場合は4本)

取付けるカーAVによって、取付キットに付属のネジいずれか(計4本)をご使用ください。
使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。



3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ(4本)を使用して取付けます。

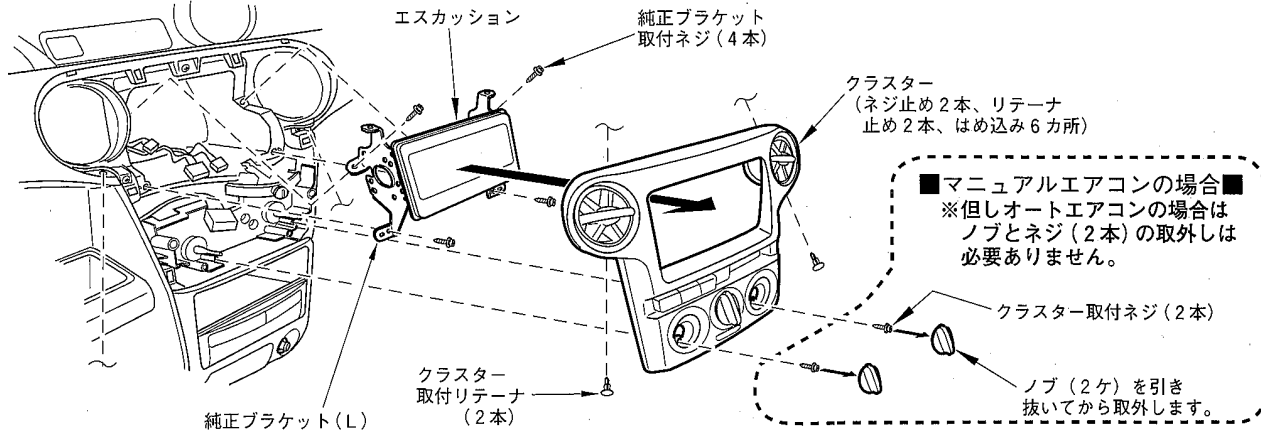
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

b Bへの取付け方

1 エスカッションを取外します。

- クラスタを取外します。(エアコン等の配線コネクターの接続も外します。)
- 純正ブラケット(L)、(R)から、エスカッションを取外します。
- ※ 取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。



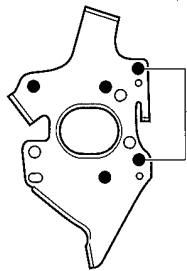
2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)

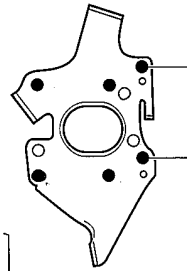
■純正ブラケットの使用穴位置(●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ(5カ所止め)

■1 DIN+1 DINサイズ(6カ所止め)



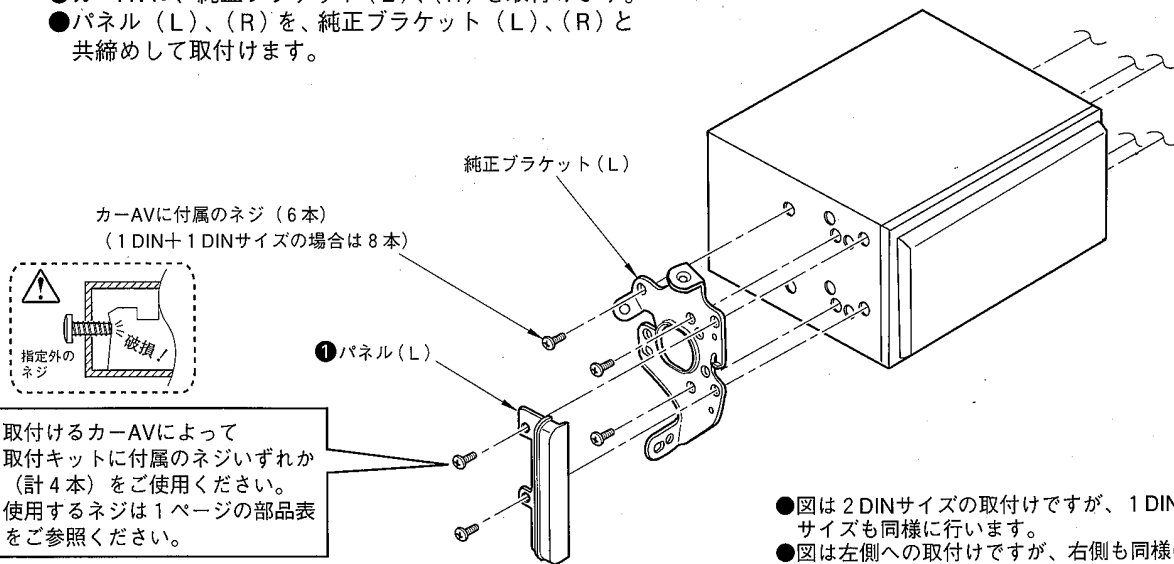
2カ所は①パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴



2カ所は①パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが純正ブラケット(R)は対称の穴位置です。]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



- 図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ(4本)を使用して取付けます。

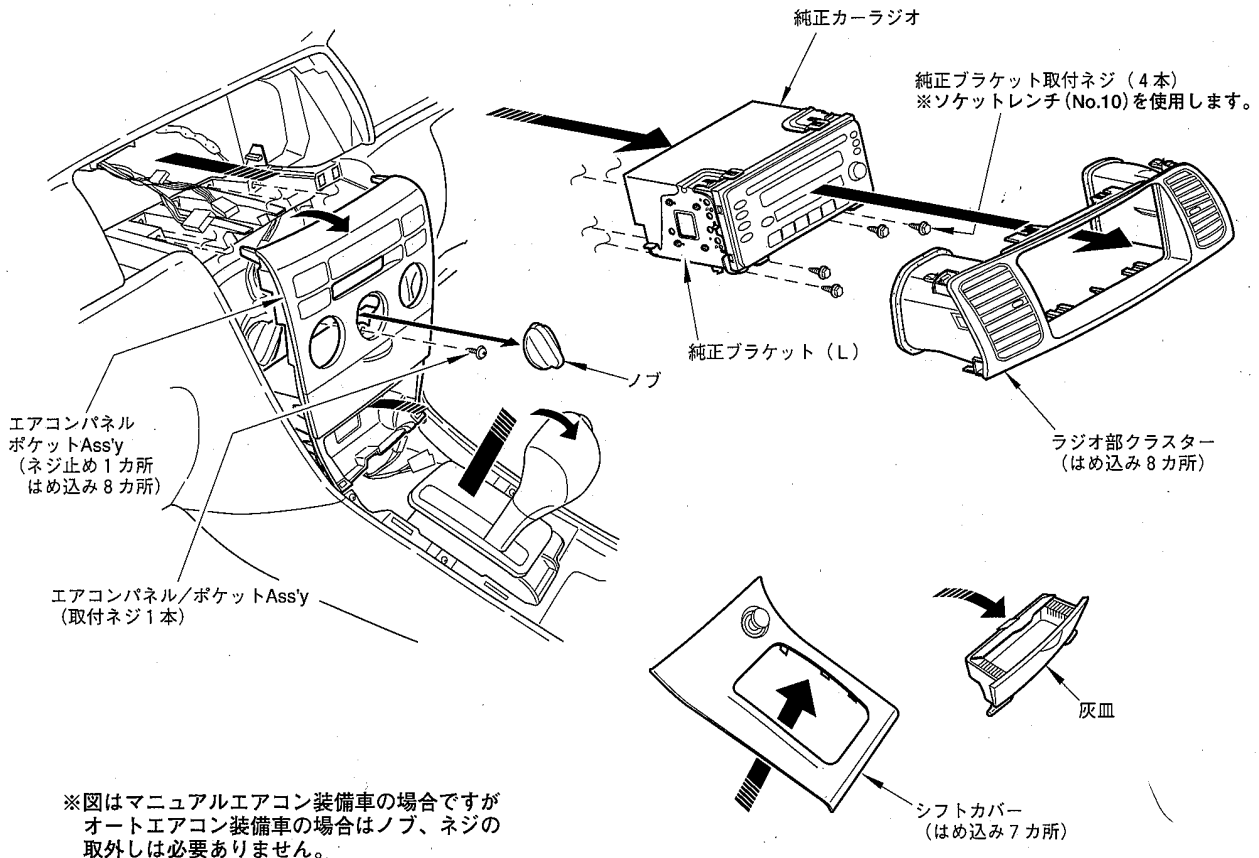
5 取外した部品(クラスタ等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコンの各動作確認を行います。

カローラ/カローラ フィールダー カローラ ランクス/アレックスへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- シフトレバーを下げた位置にしてから灰皿を外し、シフトカバーを取外します。
(配線コネクタの接続も外します。)
- ラジオ部クラスターを取外します。
- エアコンパネル/ポケットAss'yを取外し、ぶら下げた状態にします。
※パネル等に傷つけないよう注意してください。
- ※マニュアルエアコン装備車の場合は、真中のノブとネジを外してからエアコンパネル/ポケットAss'yを取外します。
- 純正カーラジオを取外します。(各配線コネクタ、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- 純正カーラジオから、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
- ※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。



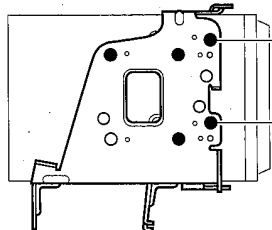
2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)

※メーカーオプションのCD・カセット一体AM/FM+6スピーカー付車の場合は純正ラジオレス車用の純正ブラケット(L)、(R)を使用します。

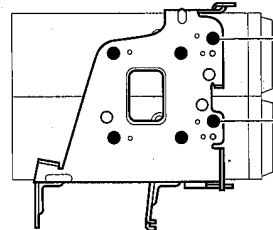
■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (5カ所止め)



2カ所は ● パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

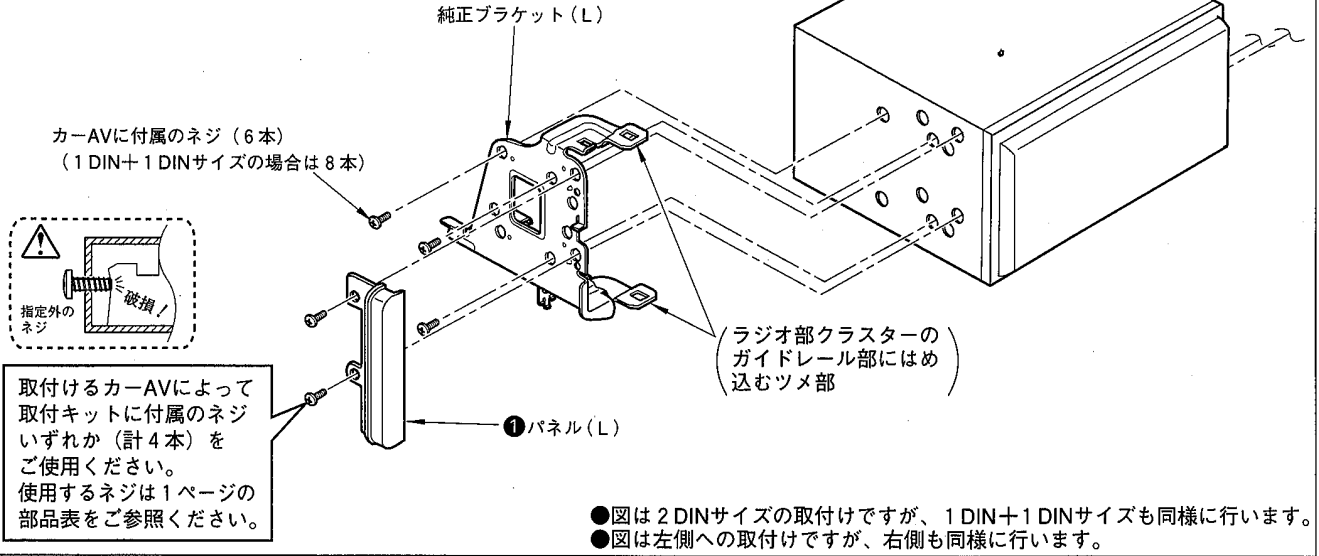
■1 DIN+1 DINサイズ (6カ所止め)



2カ所は ● パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です。]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



3 配線コネクターの接続を行います。(本取付説明書2ページ参照)

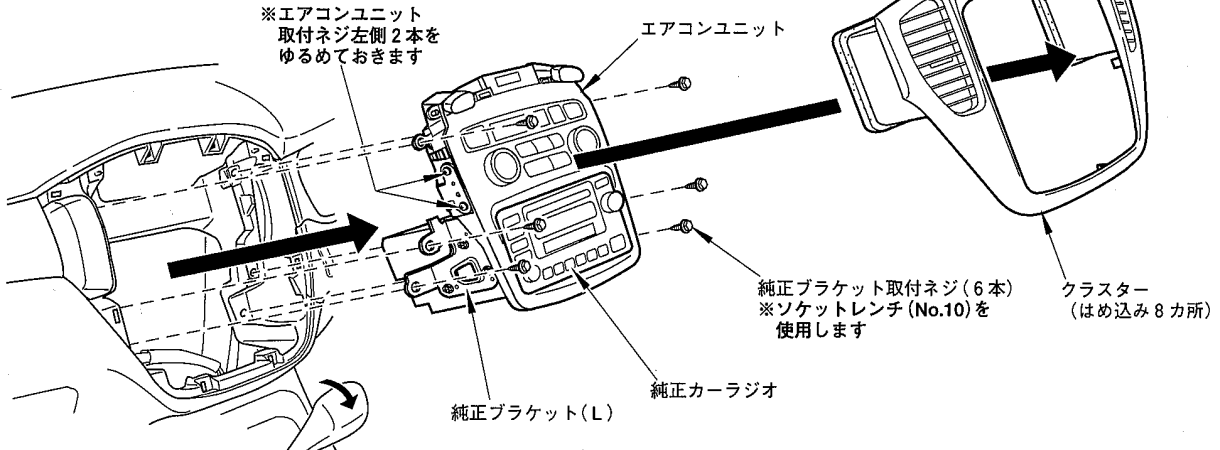
4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。
■純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

5 取外した部品(ラジオ部クラスター等)を、元通りにします。
※メーカーオプションのCD・カセット一体AM/FM+6スピーカー付車の場合は、純正ラジオレス車用セーフティパッド(ラジオ部クラスター)を使用します。
■ラジオ部クラスターのガイドレール部(4カ所)を、純正ブラケット(L)、(R)のツメ部にはめ込みカーAV前部を持ち上げながらダッシュ側に取付けます。
■元通りにした後、エアコンコントロール等の各動作確認を行います。

クルーガーVへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- シフトレバーをN(ニュートラル)位置にしてから、クラスターを取外します。
 - 純正カーラジオ/エアコンユニットを取外します。(各配線コネクター、アンテナプラグ等の接続も外します。)
 - 純正ブラケット(L)側のエアコンユニット取付ネジ2本をゆるめておき、純正ブラケット(L)、(R)から、純正カーラジオのみを取外します。
- ※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。



2

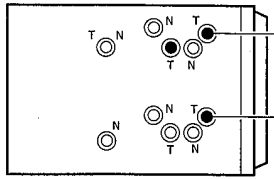
カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネルを取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴

(●) 印のネジ穴を使用します (図は左側面ですが、右側面は対称の穴位置です)

(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください。)

■2 DINサイズ (3カ所止め)

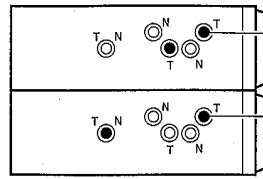


2カ所は①パネルと純正ブラケットとの共締め用穴

T印…トヨタ車ネジ穴
N印…日産車ネジ穴

(左側面)

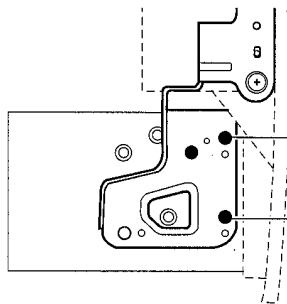
■1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



2カ所は①パネルと純正ブラケットとの共締め用穴

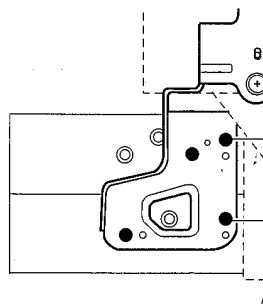
■純正ブラケットの使用穴位置 (●) 印の穴を使用します

■2 DINサイズ (3カ所止め)



2カ所は①パネルと純正ブラケットとの共締め用穴

■1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



2カ所は①パネルと純正ブラケットとの共締め用穴

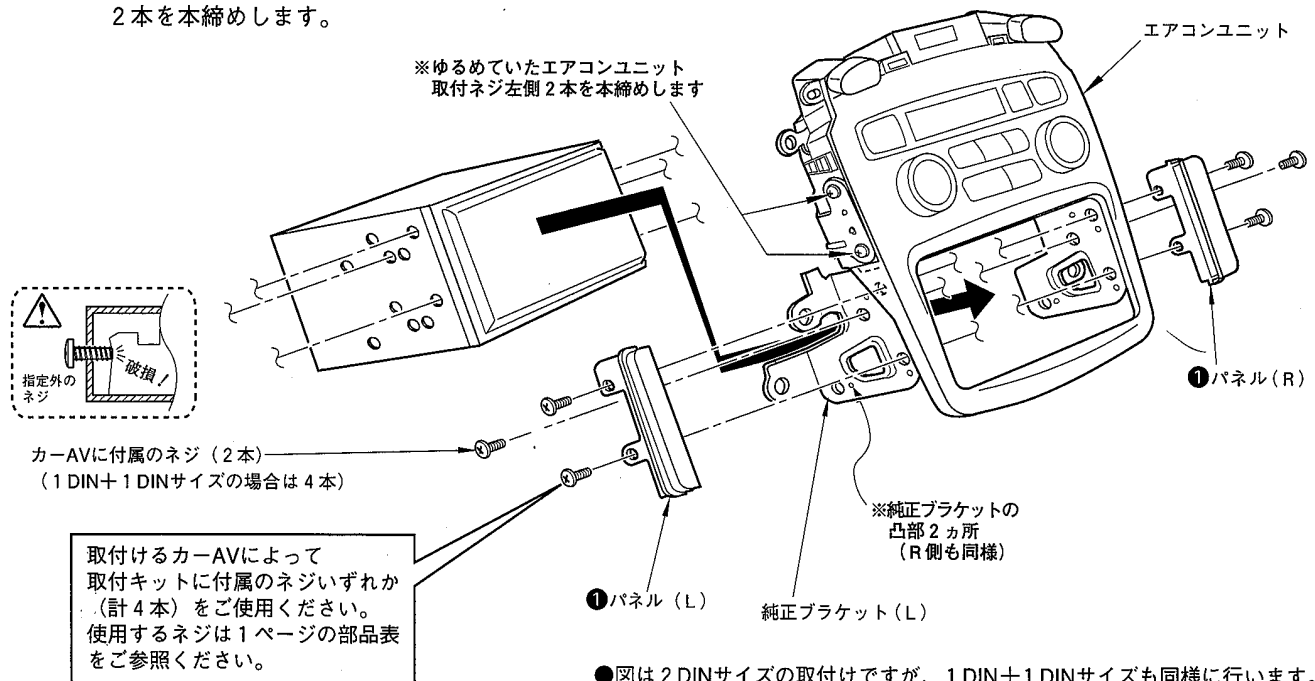
[図は純正ブラケット(L)ですが、純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

● エアコンユニット、純正ブラケット(L)、(R)に、カーAVを取付けます。

※各純正ブラケット内面にある凸部(2カ所)がカーAVに当たる場合は、金ヤスリで平らにしてから取付けます。

● パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。

● ゆるめてある純正ブラケット(L)側のエアコンユニット取付ネジ2本を本締めします。



●図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。

3

配線コネクターの接続を行います。(本取付説明書2ページ参照)

4

ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ6本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

5

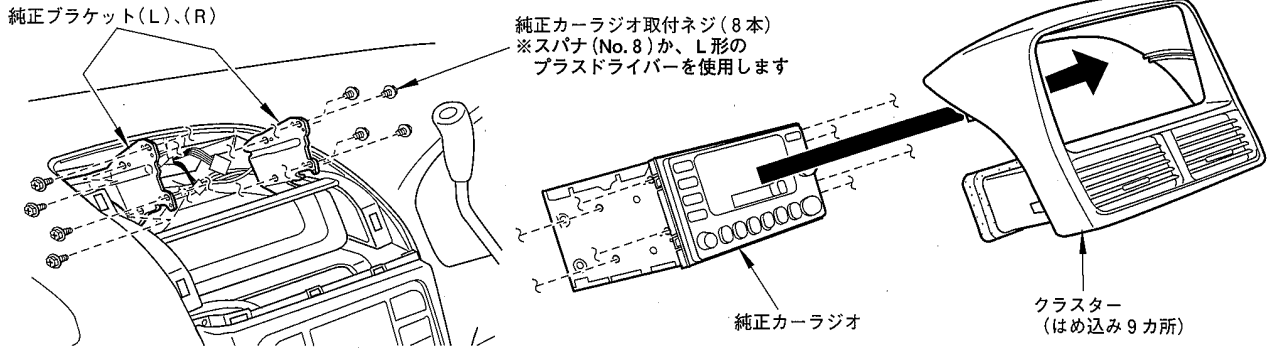
取外した部品(クラスター等)を、元通りにします。

■元通りにした後、エアコントロール等の各動作確認を行います。

ガイアへの取付け方

1 純正カーラジオを取外します。

- クラスターを取外します。
 - 純正ブラケット(L)、(R)から、純正カーラジオを取外します。
- ※純正ブラケット(L)、(R)から取外す際、車両と純正ブラケットとのすき間がせまいのでスパナ(No.8)を使用するか、L形のプラスドライバー(先曲がり形)を使用してください。(特に下段奥側)(各配線コネクタ、アンテナプラグ等の接続も外します。)



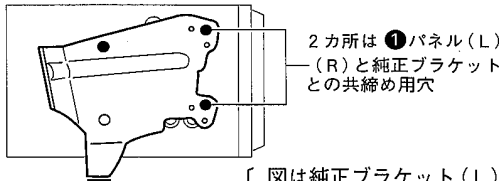
2 配線コネクタの接続を行います。(2ページ参照)

3 純正ブラケット(L)、(R)に、カーAV、パネル(L)、(R)を取付け動作確認を行います。

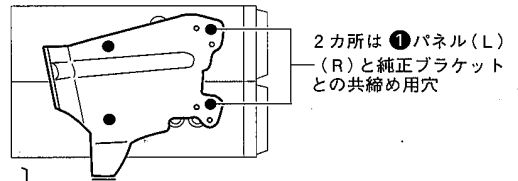
■カーAVの使用ネジ穴…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (3カ所止め)



■1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)

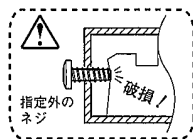


[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- ダッシュ側にある純正ブラケット(L)、(R)に、カーAVを取付けます。
- ※各純正ブラケット内面にある凸部(3カ所)がカーAVに当たる場合は、金ヤスリで平らにしてから取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。

※1 DIN+1 DIN取付けの場合、下段奥の取付ネジを固定する際、車両と純正ブラケットとのすき間が狭いのでL形のプラスドライバー(先曲がり形)を使用するか、六角頭のM5×8またはφ5×9ネジでスパナ(No.8)を使用しないと取付け出来ませんのでご注意ください。(右下図参照)

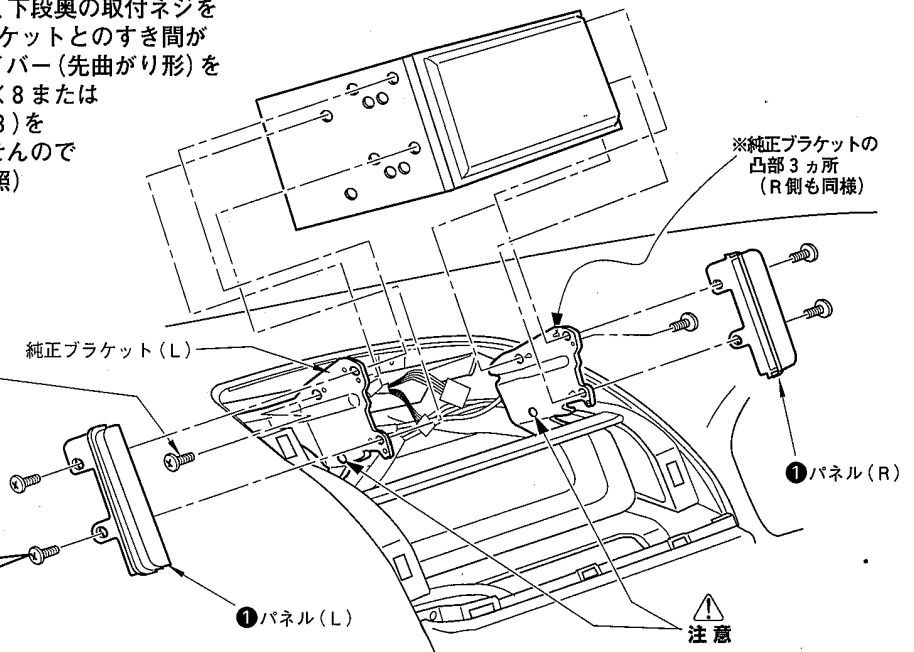
注意



カーAVに付属のネジ(2本)
(1 DIN+1 DINサイズの場合は4本)

取付けるカーAVによって
取付キットに付属のネジいずれか
(計4本)をご使用ください。
使用するネジは1ページの部品表
をご参照ください。

純正ブラケット(L)



●図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。

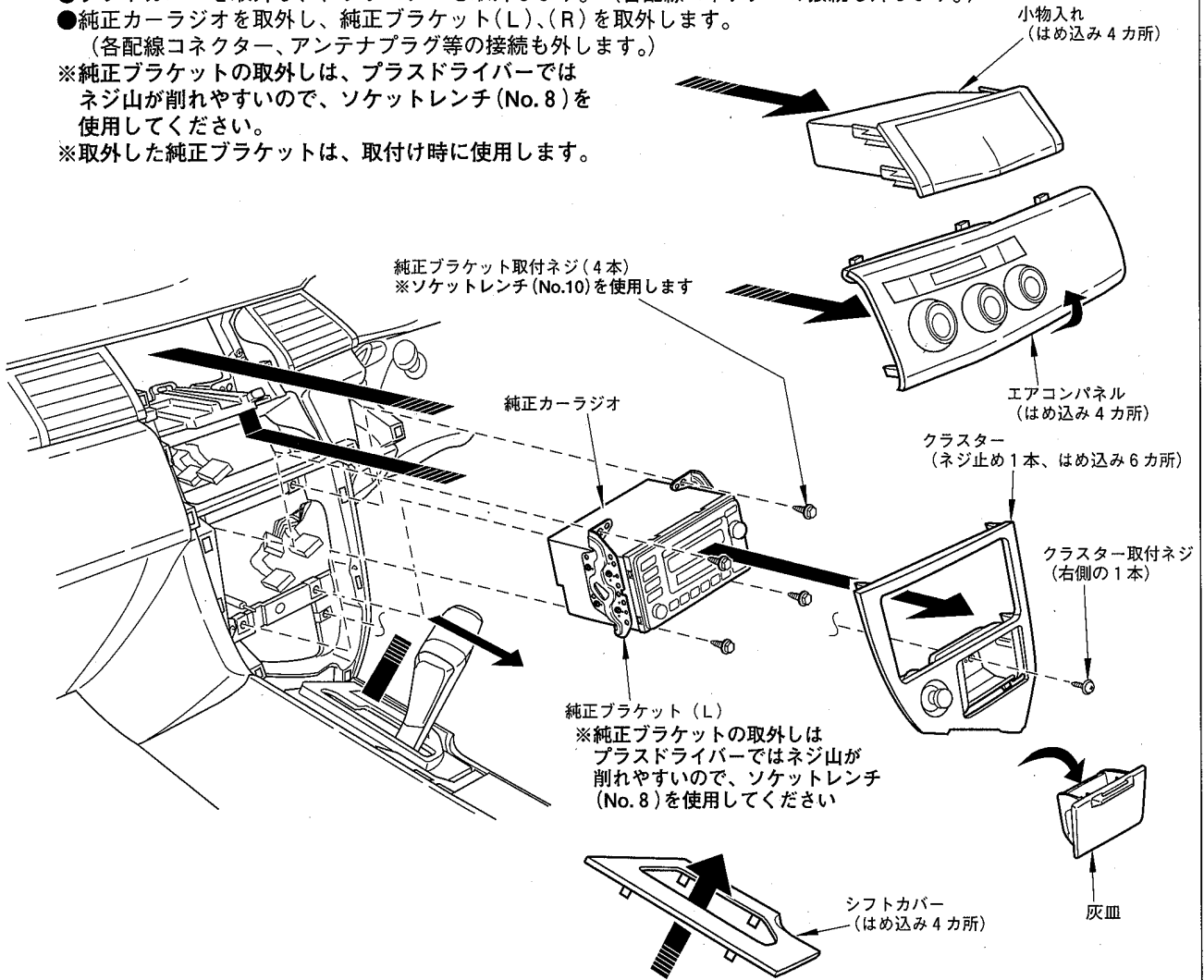
4 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

Will VSへの取付け方

1

純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- 小物入れを取外します。※ディーラーオプションのインダッシュモニター付車の場合は、パネルを取外します。
 - エアコンパネル下部を手前に外し、上部を下げながら引っ掛かりを取外します。
(配線コネクターの接続も外します。)
 - シフトレバーを下げた位置にしておき、灰皿(右側のネジのみを外します)を取外します。
 - シフトカバーを取外し、クラスターを取外します。(各配線コネクターの接続も外します。)
 - 純正カーラジオを取外し、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
(各配線コネクター、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- ※純正ブラケットの取外しは、プラスドライバーではネジ山が削れやすいので、ソケットレンチ(No.8)を使用してください。
※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。



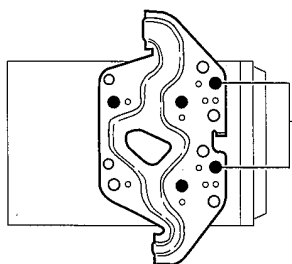
2

カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)

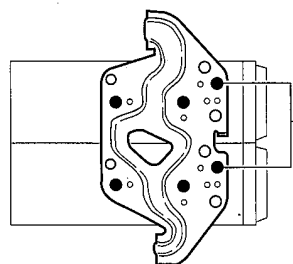
■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (5カ所止め)



2カ所は●パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

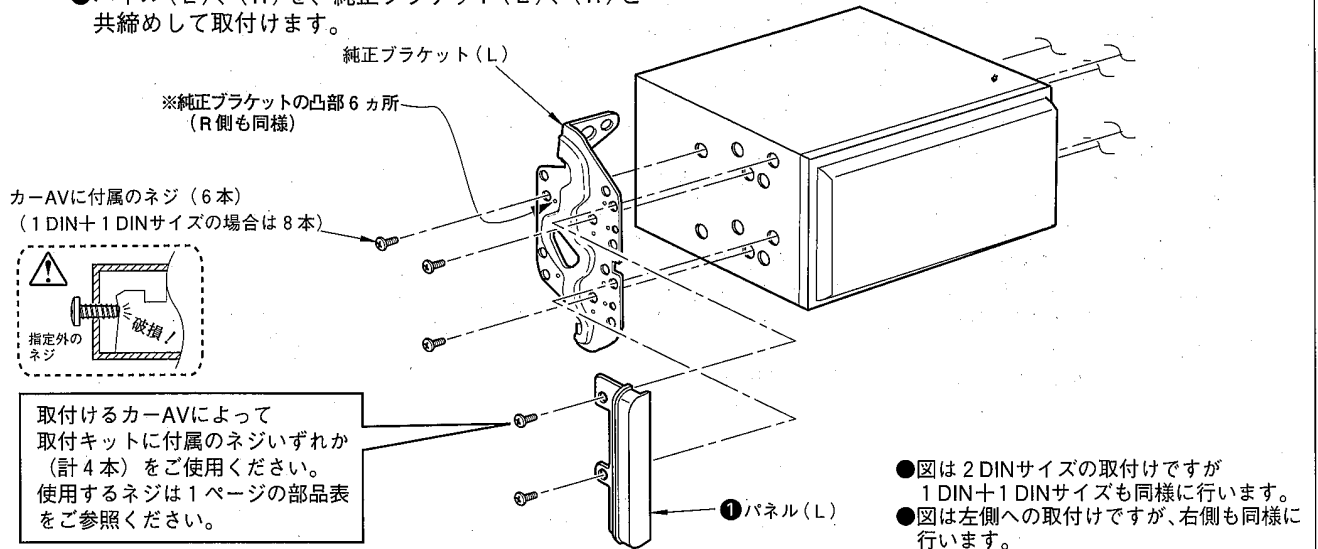
■1 DIN+1 DINサイズ (6カ所止め)



2カ所は●パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット（L）、（R）を取付けます。
- ※各純正ブラケット内面にある凸部（6カ所）がカーAVに当たる場合は、金ヤスリで平らにしてから取付けます。
- パネル（L）、（R）を、純正ブラケット（L）、（R）と共締めして取付けます。



3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

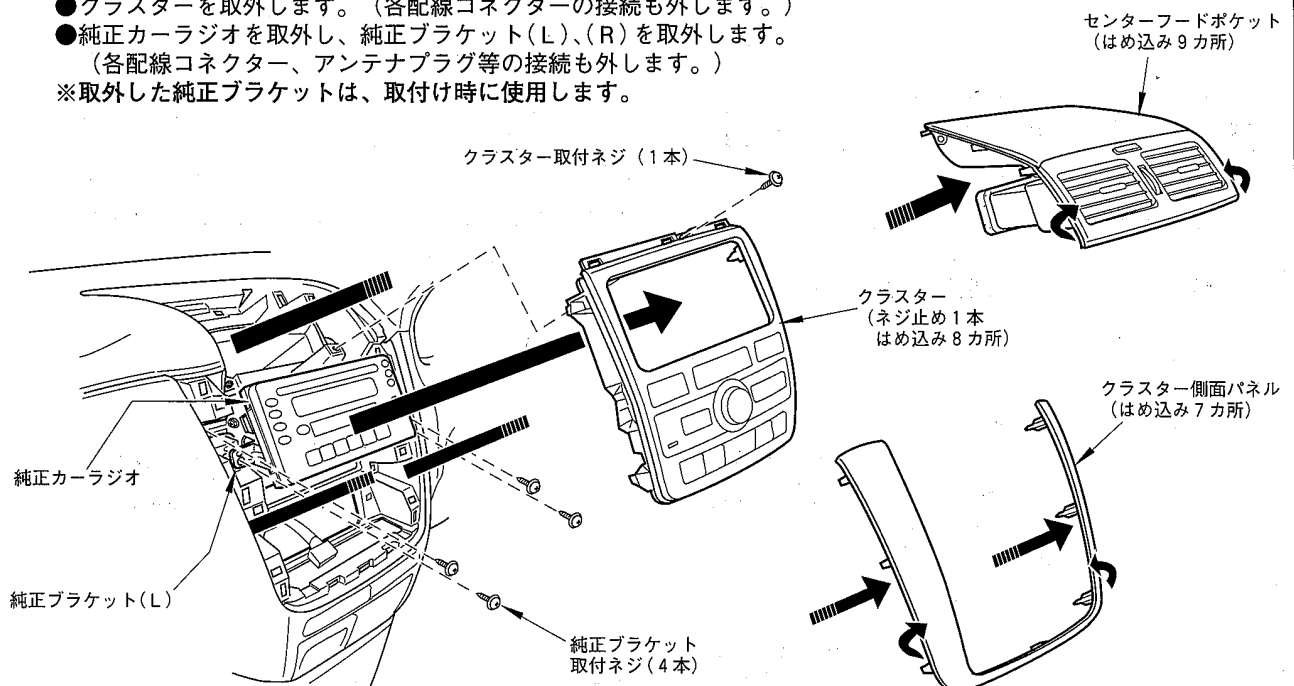
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

イプサムへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット（L）、（R）を取外します。

- センターフードポケットを取外します。(前部の左右から持ち上げるようにして外します。)
 - クラスター側面パネルを取外します。(左右を持ち上げるようにして外します。)
 - クラスターを取外します。(各配線コネクターの接続も外します。)
 - 純正カーラジオを取外し、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。(各配線コネクター、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- ※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。



2

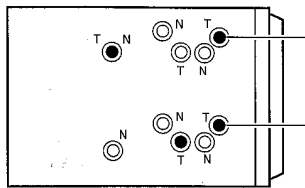
カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴

(●)印のネジ穴を使用します。(図は左側面ですが、右側面は対称の穴位置です)

(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください)

■2 DINサイズ (4カ所止め)

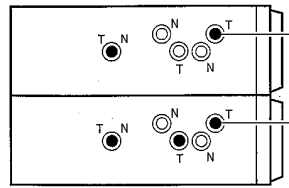


2カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

T印…トヨタ車ネジ穴
N印…日産車ネジ穴

(左側面)

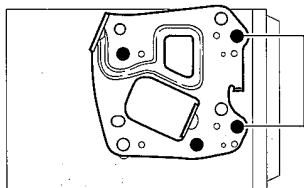
■1 DIN+1 DINサイズ (5カ所止め)



2カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

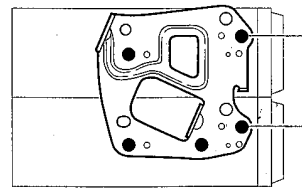
■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (4カ所止め)



2カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

■1 DIN+1 DINサイズ (5カ所止め)



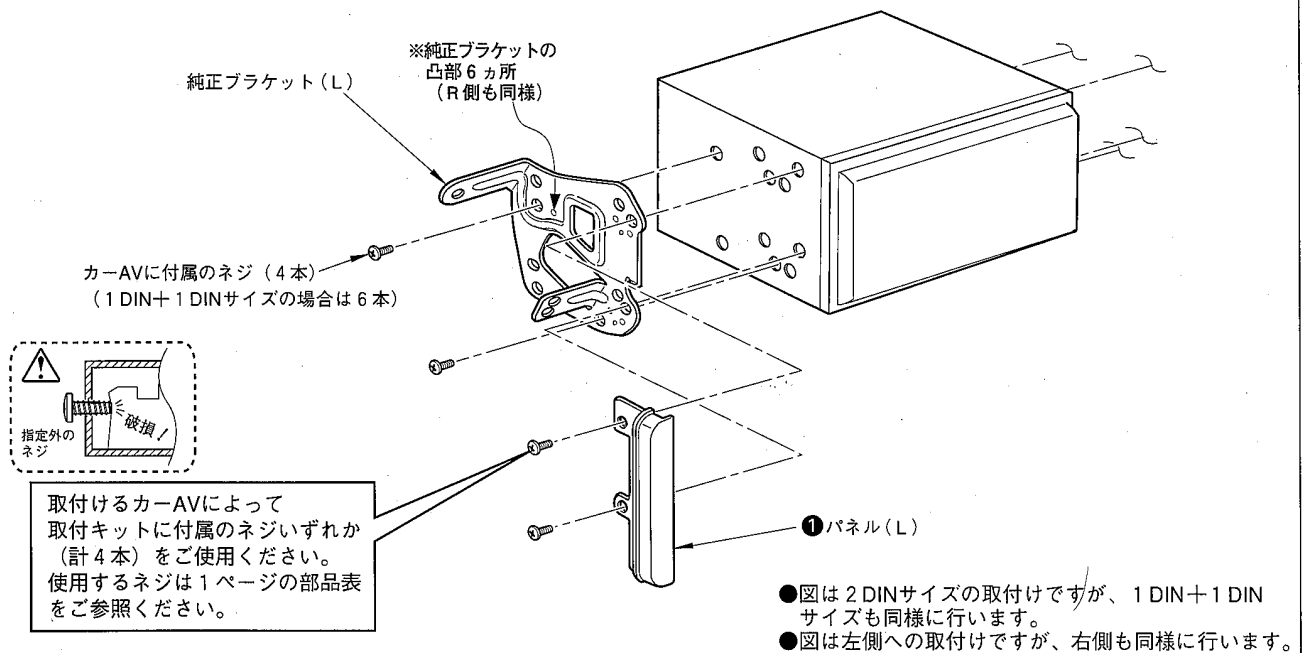
2カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

●カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。

※各純正ブラケット内面にある凸部(6カ所)がカーAVに当たる場合は、金ヤスリで平らにしてから取付けます。

●パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



取付けるカーAVによって
取付キットに付属のネジいずれか
(計4本)をご使用ください。
使用するネジは1ページの部品表
をご参照ください。

●図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DIN
サイズも同様に行います。

●図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3

配線コネクタの接続を行います。(2ページ参照)

4

ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ4本を使用して取付けます。

5

取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

カローラ スパシオへの取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- エアコン吹き出し部(L)、(R)を取外します。
- シフトレバーをL位置に下げたおき、灰皿を外して、エアコンパネルを取外します。
(各配線コネクターの接続も外します。)
- ※マニュアルエアコン付車の場合、エアコン切り替えダイヤルノブ(真中)を外してから行います。(下図参照)
- クラスターを取外し、クラスターからエスカッションを取外します。
- 純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
- ※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。

2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

- カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)
- 純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。
- 2 DINサイズ (5カ所止め)
 - 2カ所は●パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴
- 1 DIN+1 DINサイズ (6カ所止め)
 - 2カ所は●パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが 純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。

●図は2 DINサイズの取付けですが 1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
●図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

取付けるカーAVによって 取付キットに付属のネジいずれか (計4本) をご使用ください。 使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。

カーAVに付属のネジ (6本) (1 DIN+1 DINサイズの場合は8本)

指定外のネジ 破壊!

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

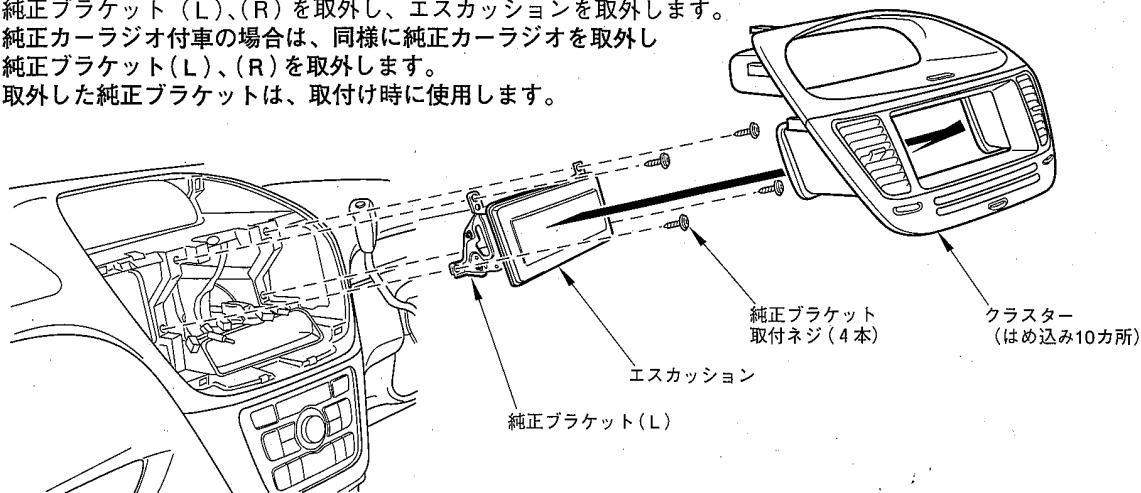
5 取外した部品 (エアコンパネル等) を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

ナビアへの取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- クラスターを取外します。(エアコン等の配線コネクターの接続も外します。)
- 純正ブラケット(L)、(R)を取外し、エスカッションを取外します。
- ※純正カーラジオ付車の場合は、同様に純正カーラジオを取外し純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
- ※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。

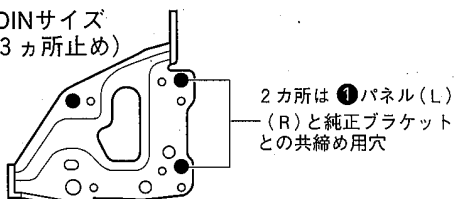


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

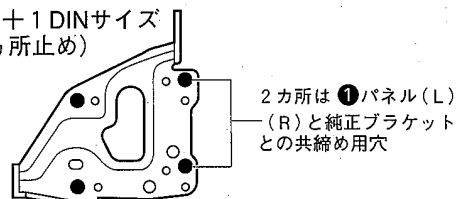
■カーAVの使用ネジ穴…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

■純正ブラケットの使用穴位置(●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ
(3カ所止め)

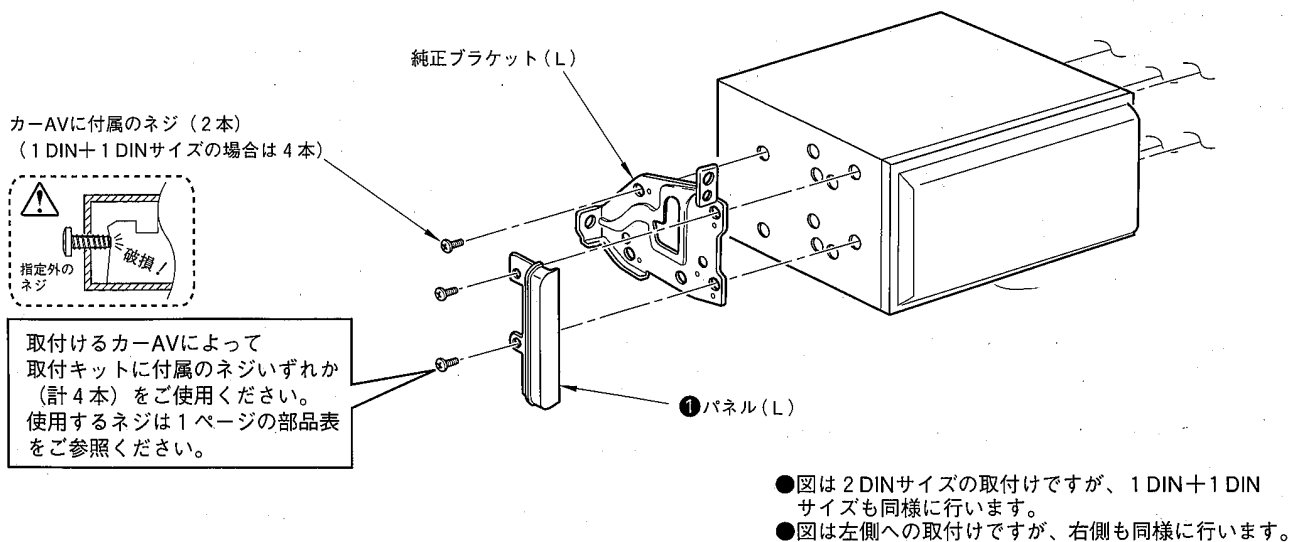


■1 DIN+1 DINサイズ
(4カ所止め)



[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

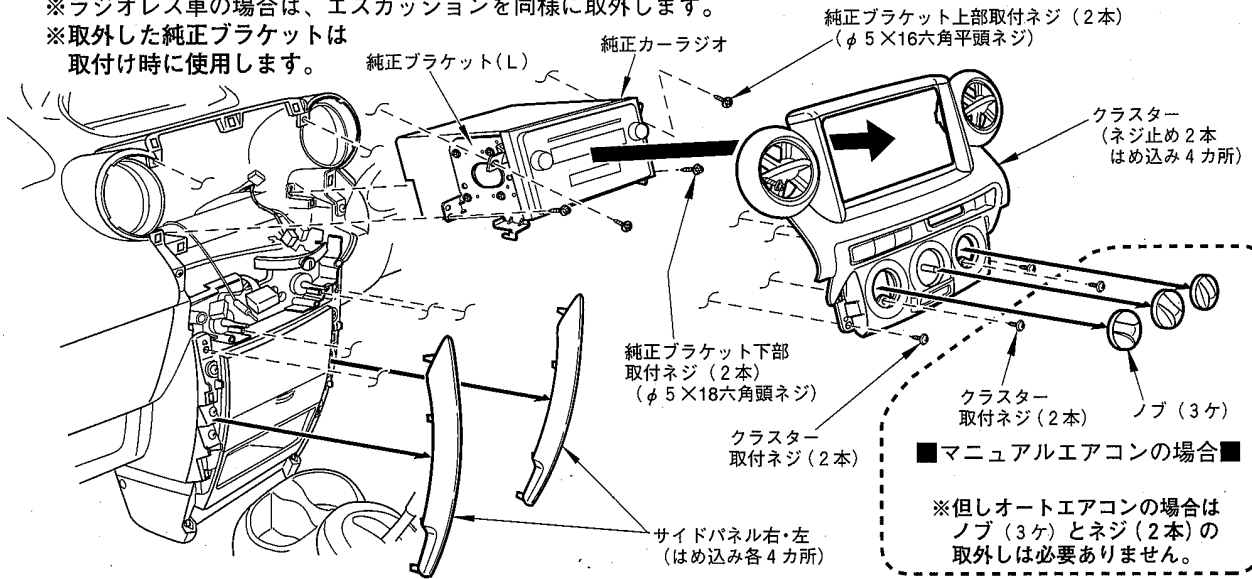
■純正ブラケットを取付けていたネジ4本を使用して取付けます。

5 取外した部品(クラスター)を元通りにします。

istへの取付け方

1 エスカッションを取外します。

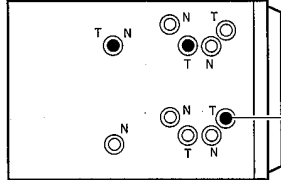
- サイドパネル右・左を取外し、クラスターを取外します。(配線コネクターの接続も外します。)
※マニュアルエアコン付車の場合は、ノブ(3ヶ)とネジ(2本)も外してから行います。
- 純正カーラジオを取外します。(配線コネクター、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- 純正ブラケット(L)、(R)から、純正カーラジオを取外します。
※ラジオレス車の場合は、エスカッションを同様に取外します。
- ※取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。



2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

- **カーAVの使用ネジ穴** (●) 印のネジ穴を使用します。(図は左側面ですが、右側面は対称の穴位置です)
(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください)

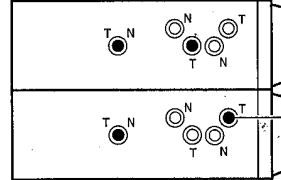
■ 2 DINサイズ (3カ所止め)



T印…トヨタ車ネジ穴
N印…日産車ネジ穴

1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

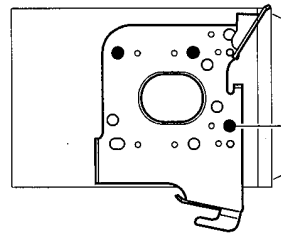
■ 1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

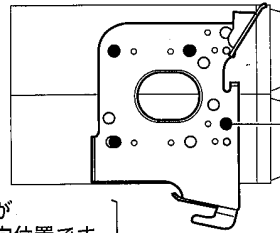
- **純正ブラケットの使用穴位置** (●) 印の穴を使用します。

■ 2 DINサイズ (3カ所止め)



1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

■ 1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)



1カ所は ① パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

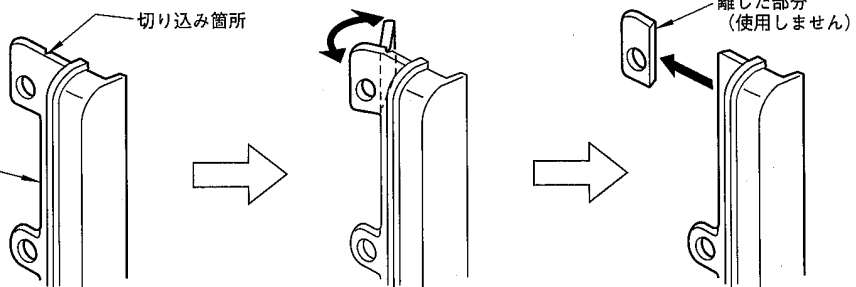
[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です。]

- **パネルの折り曲げ加工を行います。**

- 純正ブラケット手前上部に、キット付属の ① パネル(L)、(R)の上部が当たる為、その部分の折り曲げ加工を行います。
- 注意 ※ 折り曲げ力以外の折り過ぎや、表面に傷を付けないよう、またケガをしないように十分注意してください。

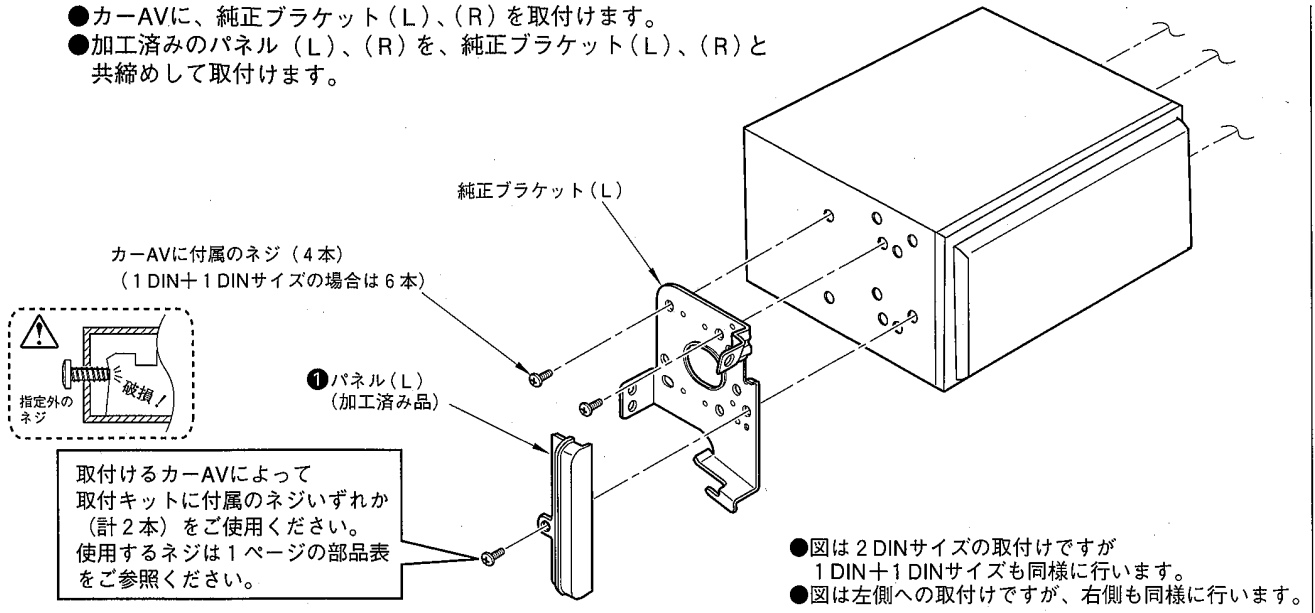
- 各パネルの上部にある切り込み箇所を前後に数回折り曲げて、離します。

① パネル(L)



[図はパネル(L)ですが
パネル(R)も同様に行います。]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- 加工済みのパネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



3

配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4

ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

- 純正ブラケットを取付けていたネジ(上部取付φ5×16六角平頭ネジ2本、下部取付φ5×18六角頭ネジ2本)を使用して取付けます。

5

取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

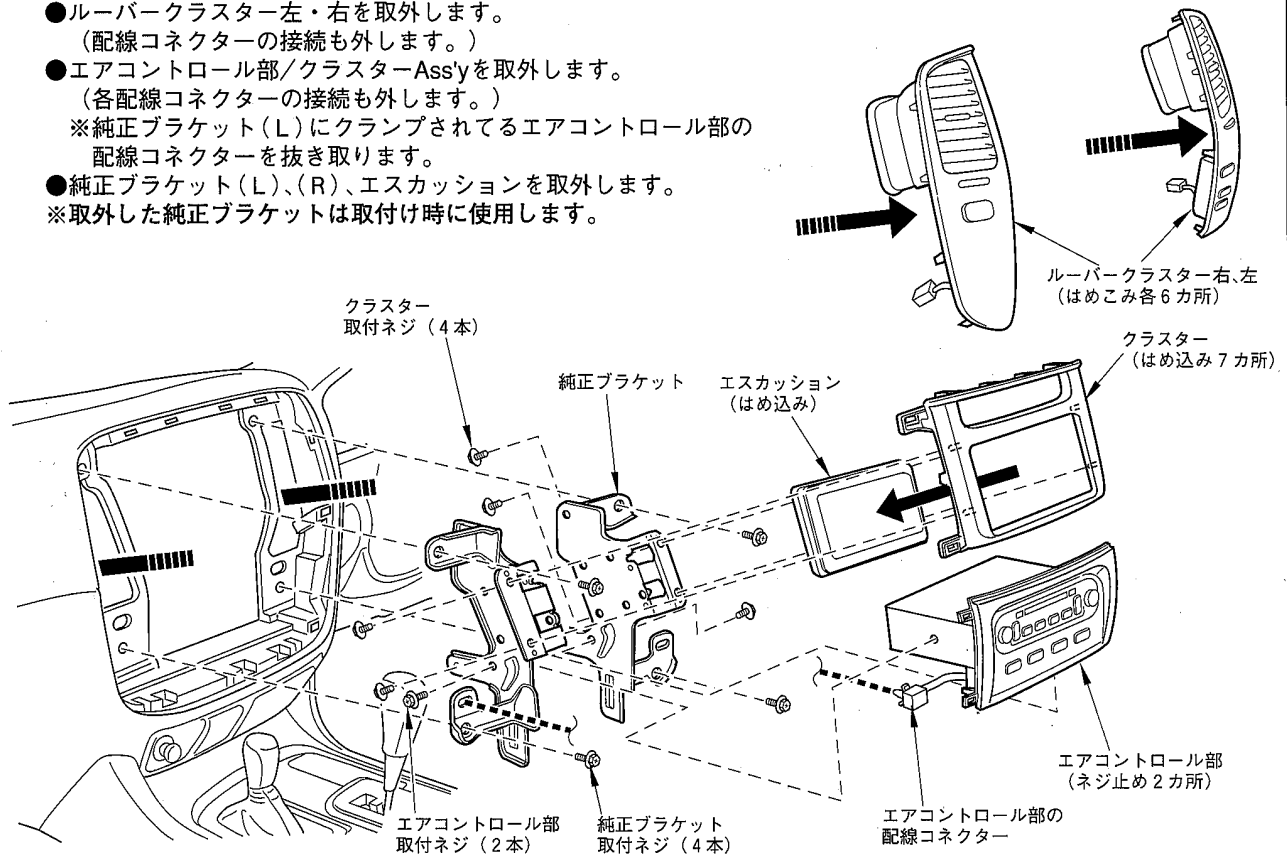
- 元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

ランドクルーザー100への取付け方

1

エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- ルーバークラスター左・右を取外します。
(配線コネクターの接続も外します。)
- エアコントロール部/クラスターAss'yを取外します。
(各配線コネクターの接続も外します。)
※純正ブラケット(L)にクランプされてるエアコントロール部の配線コネクターを抜き取ります。
- 純正ブラケット(L)、(R)、エスカッションを取外します。
※取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。

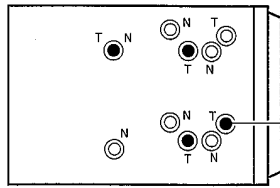


2

カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴 (●) 印のネジ穴を使用します。 (図は左側面ですが、右側面は対称の穴位置です)
(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください)

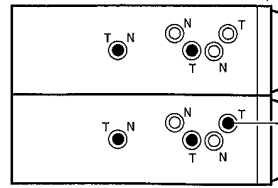
■2 DINサイズ (4カ所止め)



(T印…トヨタ車ネジ穴
N印…日産車ネジ穴)

1カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴
(左側面)

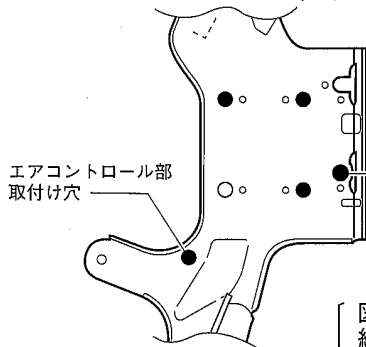
■1 DIN+1 DINサイズ (5カ所止め)



1カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

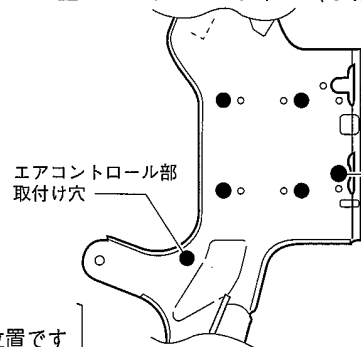
■純正ブラケットの使用穴位置 (●) 印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (4カ所止め)



1カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

■1 DIN+1 DINサイズ (5カ所止め)



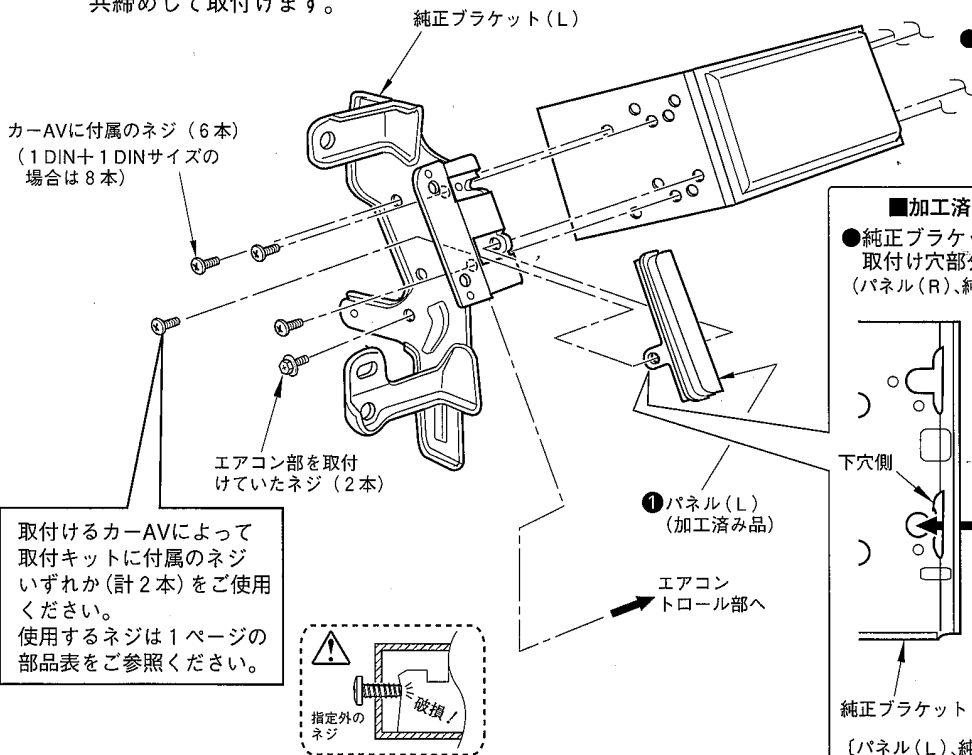
1カ所は①パネル(L)
(R)と純正ブラケット
との共締め用穴

[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

■パネルの折り曲げ加工を行います。…istへの取付け方と同様の折り曲げ加工を行います。(12ページ参照)

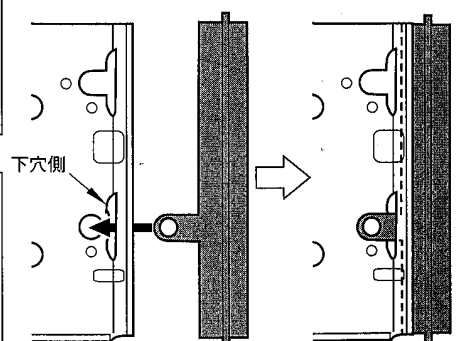
- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- 加工済みのパネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。

- 図は2 DINサイズの取付けですが1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。



■加工済みパネル(L)、(R)の取付け方■

- 純正ブラケット下穴側へ、前面からパネルの取付け穴部分を差し込みネジ止めします。(パネル(R)、純正ブラケット(R)も同様に行います。)



[パネル(L)、純正ブラケット(L)の横側イメージ図]

3

配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4

カーAVをクラスター裏側に取付けます。 カーAV、エアコントロール部をダッシュ側に取り付けて動作確認を行います。

■クラスターを取付けていたネジ4本及び、純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

5

取外した部品(ルーバー左、右等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

マークII/ヴェロッサ/マークIIブリットへの取付け方

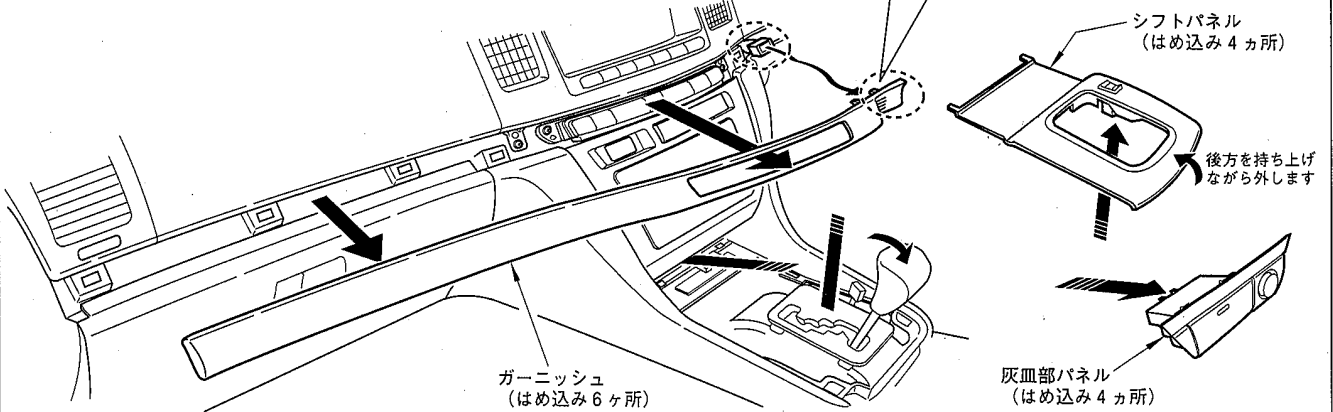
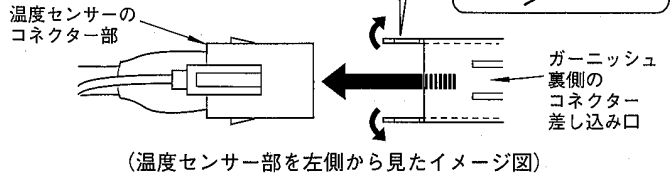
※取外し・取付け図はマークIIの場合ですが、ヴェロッサ/マークIIブリットの場合も同様に行います。

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

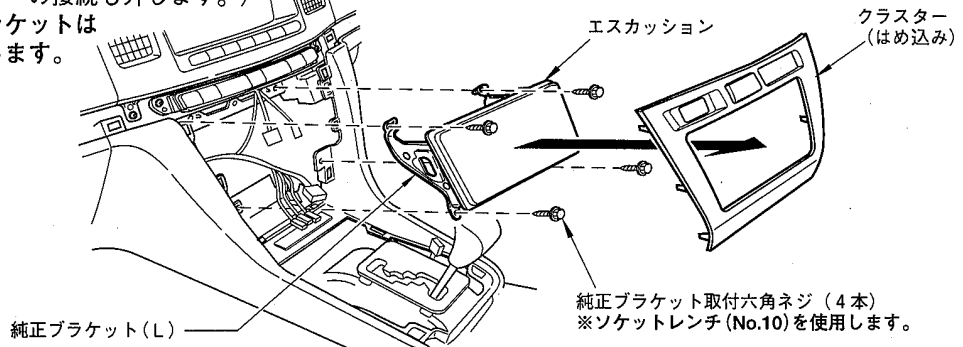
- シフトレバーをN(ニュートラル)位置にしてシフトパネルを取外し、灰皿部パネルを取外します。
(各配線コネクターの接続も外します。)
- ワイパーレバー、TILTレバーに注意しながらエアコンスイッチ部ガーニッシュを左側から取外します。
※右側の温度センサー部も外します。(右図参照)
※ヴェロッサの場合は取外しません。

■温度センサー部の外し方■

- ガーニッシュ裏側のコネクター差し込み口の上下にある引っ掛かり部分を外側に開きながら温度センサーのコネクター部を抜き取ります。



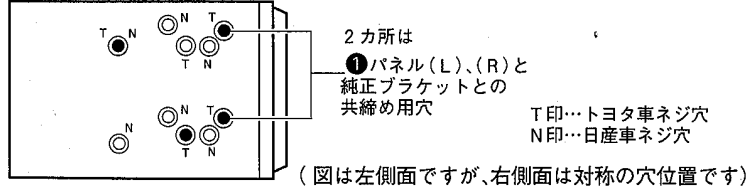
- クラスター、純正ブラケット(L)、(R)を取外し、エスカッションを取外します。
(各配線コネクターの接続も外します。)
- ※取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。



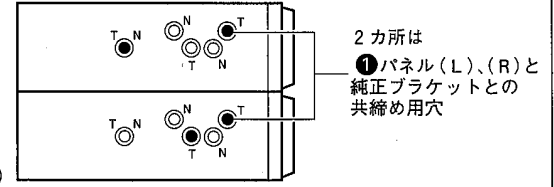
2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴 (●)印のネジ穴を使用します。(お取付けになるカーAVの取付説明書も参照してください)

■2 DINサイズ(4カ所止め)



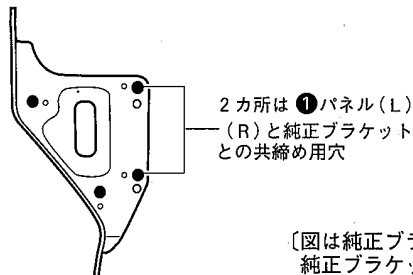
■1 DIN+1 DINサイズ(4カ所止め)



■純正ブラケットの使用穴位置

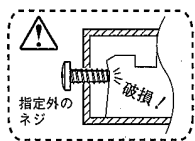
(●)印の穴を使用します。

- 2 DINサイズ及び1 DIN+1 DINサイズ(4カ所止め)

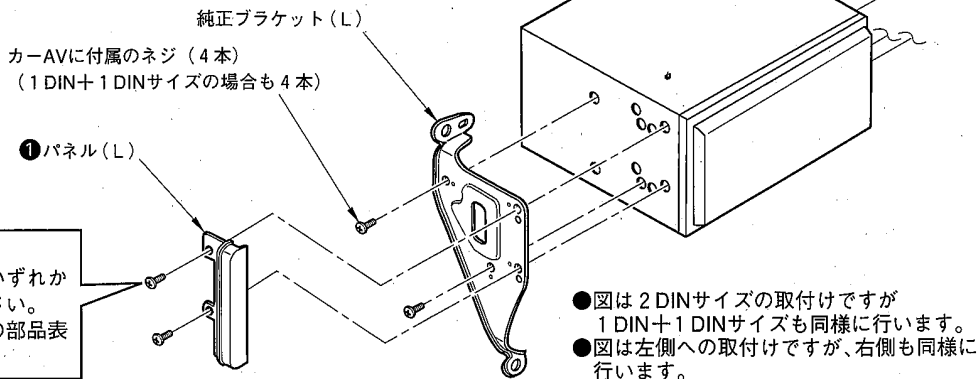


(図は純正ブラケット(L)ですが純正ブラケット(R)は対称の穴位置です)

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



取付けるカーAVによって
取付キットに付属のネジいずれか
(計4本)をご使用ください。
使用するネジは1ページの部品表
をご参照ください。



- 図は2DINサイズの取付けですが1DIN+1DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

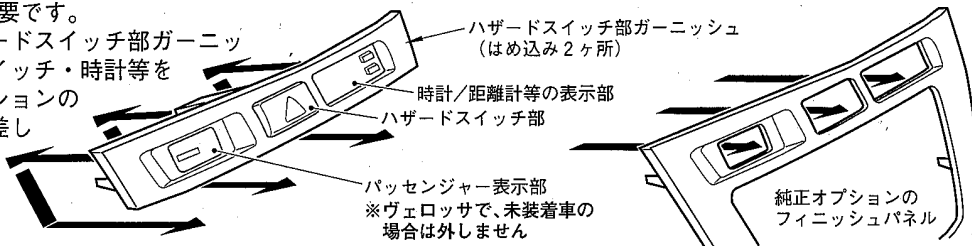
■純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

5 取外した部品(エアコンスイッチ部ガーニッシュ等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

※異形サイズ一体型ラジオ付車の場合は、純正オプションのフィニッシュパネル(55405-22340、ヴェロッサの場合55405-22360)が必要です。

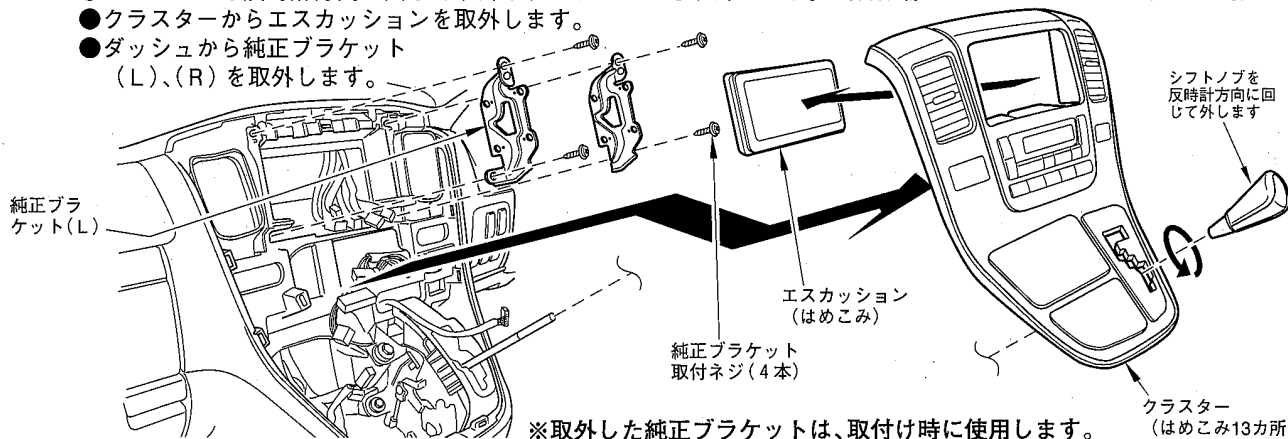
取付けの際は、ハザードスイッチ部ガーニッシュからハザードスイッチ・時計等を抜き取り、純正オプションのフィニッシュパネルに差し換え移設してから取付けます。



アルファードへの取付け方

1 エスカッションを取外します。

- シフトノブを反時計方向に回して取外し、クラスターを取外します。(各配線コネクターの接続も外します。)
- クラスターからエスカッションを取外します。
- ダッシュから純正ブラケット(L)、(R)を取外します。



※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。

2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴、純正ブラケットの使用穴位置…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ(4本)を使用して取付けます。

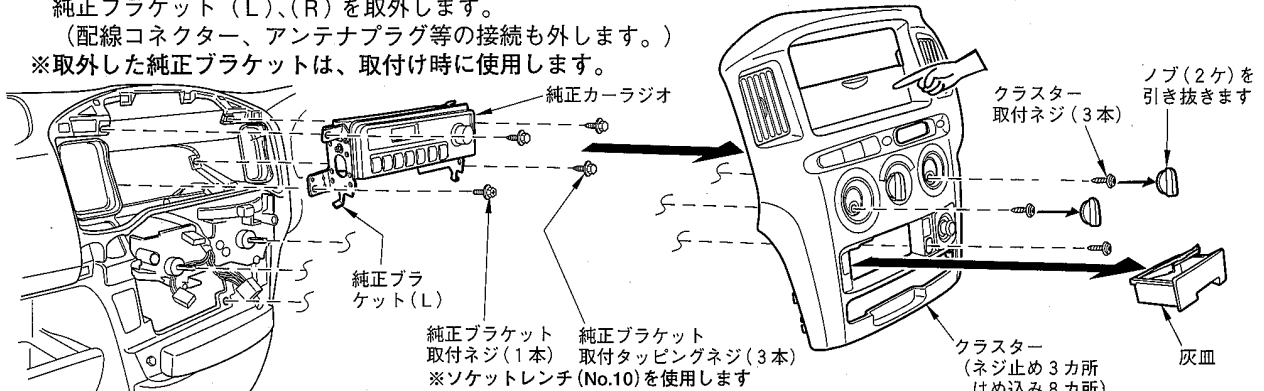
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

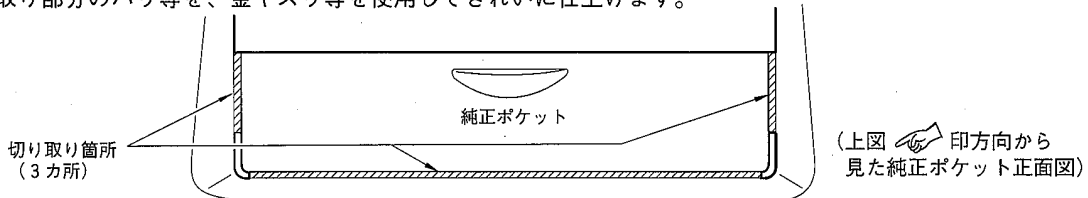
プロボックス/サクシードへの取付け方

1 純正カーラジオ、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- 灰皿及びエアコンスイッチノブを抜き取り、クラスターを取外します。(各配線コネクターの接続も外します。)
- ダッシュから純正カーラジオを取外し、純正カーラジオから純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
(配線コネクター、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- ※ 取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。



- クラスターから純正ポケットを切り取り加工します。…ご注意:切り取り後の純正ポケットは元通りにはなりません。
- 左右側部及び下部(下図斜線部分)を、金鋸歯を使用して切り取ります。
※ クラスター・上の切り過ぎや、表面に傷を付けないよう、またケガをしないように十分注意してください。
- 切り取り部分のバリ等を、金ヤスリ等を使用してきれいに仕上げます。

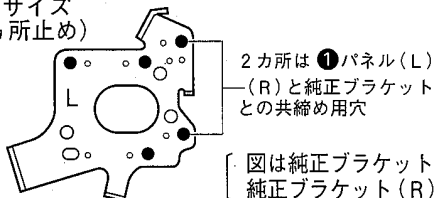


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

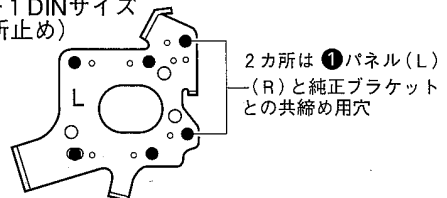
- カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)

- 純正ブラケットの使用穴位置 (●) 印の穴を使用します。

- 2 DINサイズ (5カ所止め)

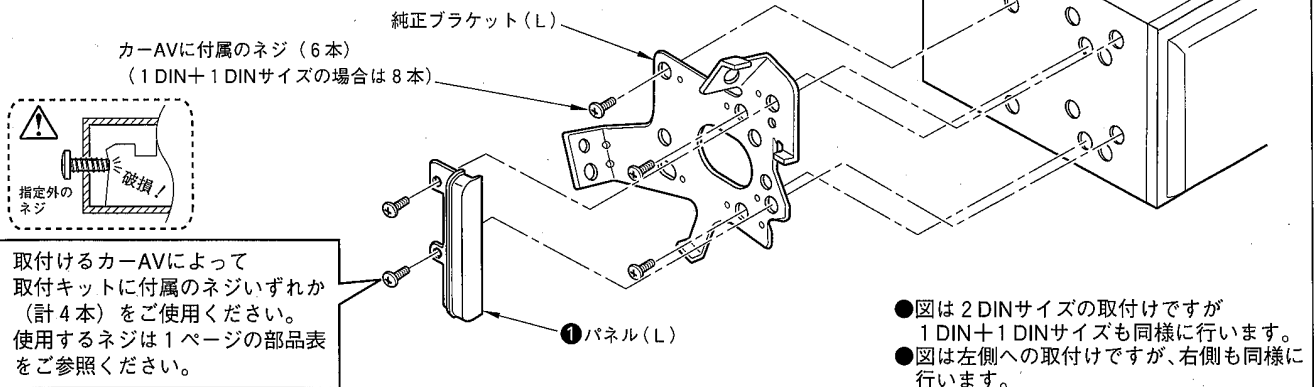


- 1 DIN+1 DINサイズ (6カ所止め)



[図は純正ブラケット(L)ですが、純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

- 純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

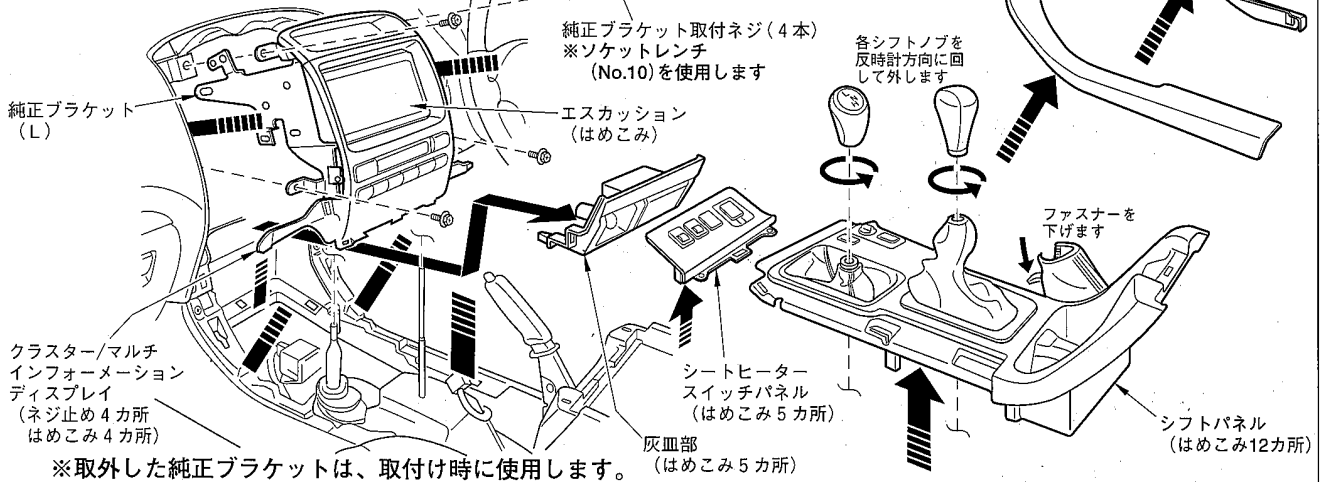
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

- 元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

ランドクルーザー プラドへの取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- コンソールサイドパネル右、左を取外し、ルーバーパネル右、左を取外します。(各配線コネクターの接続も外します。)
- シフトノブ及びLMHシフトノブを反時計方向に回して取外します。
- サイドブレーキレバーカバーのファスナーを下げ、シフトパネルを取外します。
(各配線コネクターの接続も外します。)
- シートヒータースイッチパネルを取外します。
(各配線コネクターの接続も外します。)
- 灰皿部を取外します。(各配線コネクターの接続も外します。)
- クラスター/マルチインフォメーションディスプレイ、純正ブラケット エスカッションを取外します。(左下コネクタロック部を外し、配線コネクタ、アンテナプラグ等の接続も外します。)
- クラスターから純正ブラケット(L)、(R)を取外しエスカッションを取外します。

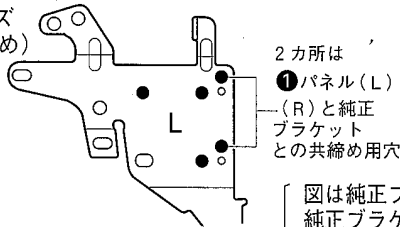


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

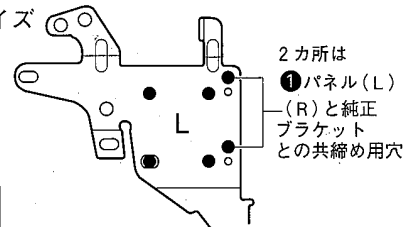
■カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)

■純正ブラケットの使用穴位置 (●) 印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (5カ所止め)

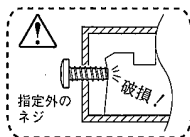


■1 DIN+1 DINサイズ (6カ所止め)



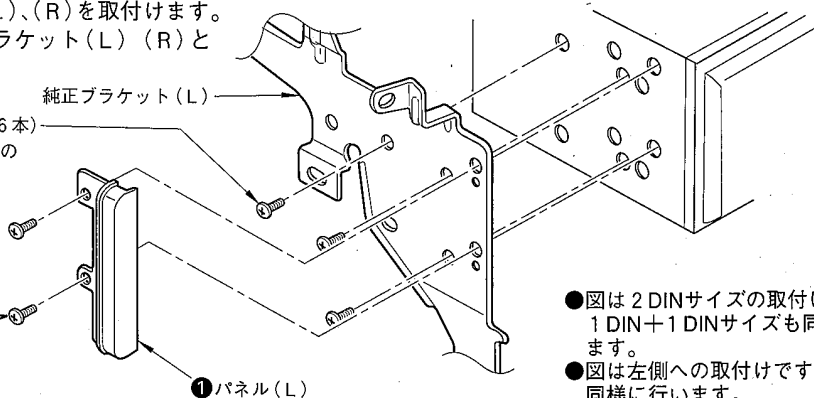
[図は純正ブラケット(L)ですが 純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)(R)と共締めして取付けます。



カーAVに付属のネジ(6本) (1 DIN+1 DINサイズの場合は8本)

取付けるカーAVによって 取付キットに付属のネジいずれか (計4本) をご使用ください。 使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。



- 図は2 DINサイズの取付けですが 1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

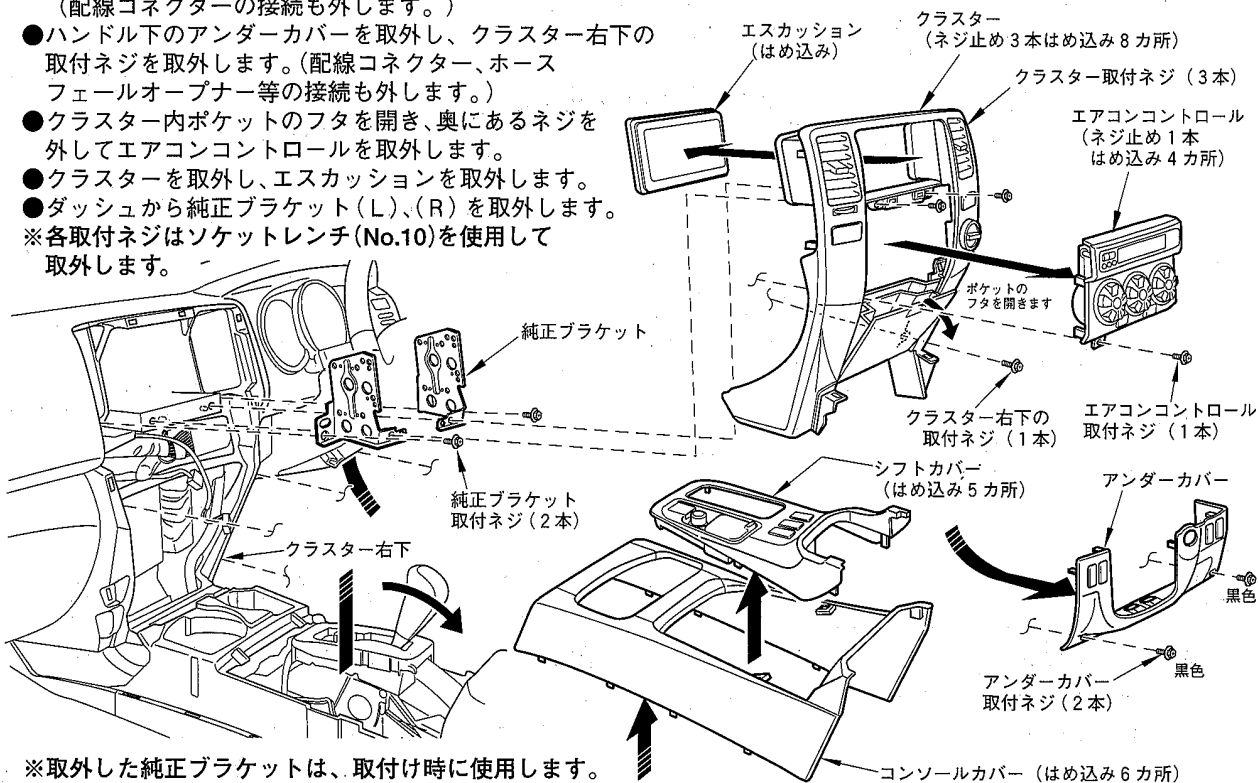
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

ハイラックス サーフへの取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- シフトレバーを後方位置にしてからシフトカバーを取外し、コンソールカバーを取外します。(配線コネクターの接続も外します。)
 - ハンドル下のアンダーカバーを取外し、クラスター右下の取付ネジを取外します。(配線コネクター、ホースフェールオープナー等の接続も外します。)
 - クラスター内ポケットのフタを開き、奥にあるネジを外してエアコンコントロールを取外します。
 - クラスターを取外し、エスカッションを取外します。
 - ダッシュから純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
- ※各取付ネジはソケットレンチ(No.10)を使用して取外します。

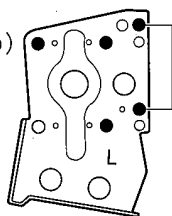


2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)

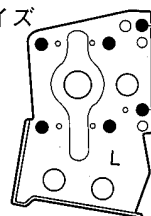
■純正ブラケットの使用穴位置 (●) 印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (5カ所止め)



2カ所は①パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

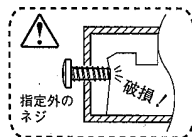
■1 DIN+1 DINサイズ (6カ所止め)



2カ所は①パネル(L)(R)と純正ブラケットとの共締め用穴

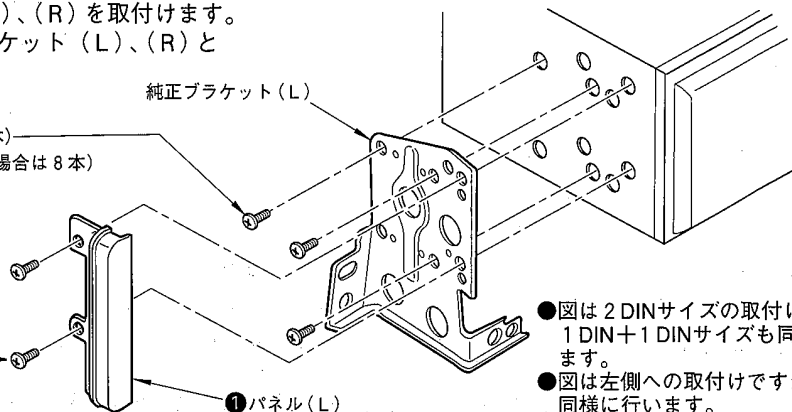
【図は純正ブラケット(L)ですが、純正ブラケット(R)は対称の穴位置です】

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



カーAVに付属のネジ (6本)
(1 DIN+1 DINサイズの場合は 8本)

取付けるカーAVによって取付キットに付属のネジいずれか(計4本)をご使用ください。使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。



- 図は2 DINサイズの取付けですが1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ2本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

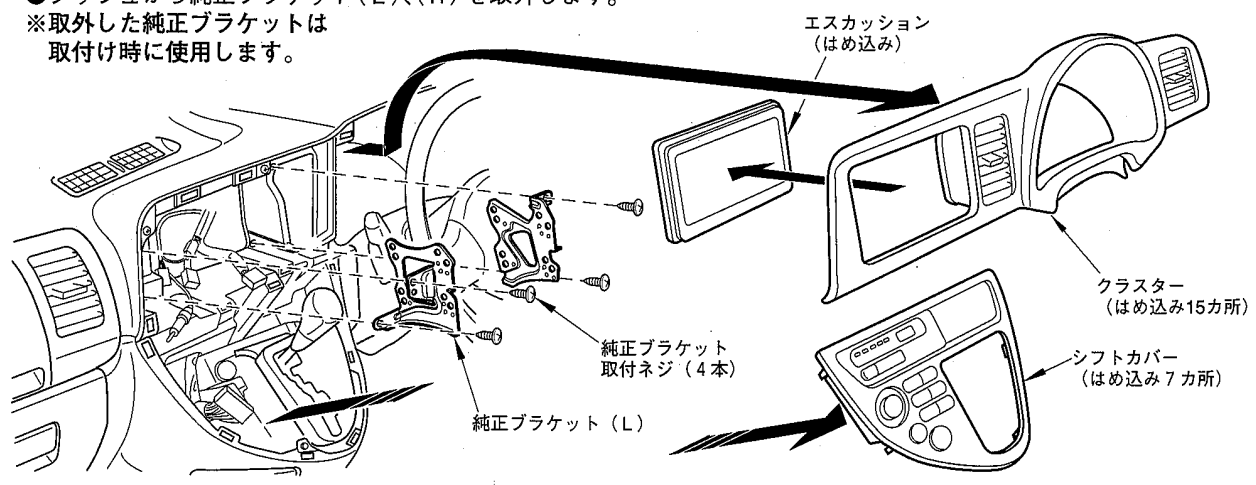
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

ウィッシュへの取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- シフトカバーを取外します。(配線コネクターの接続も外します。)
 - クラスターを取外し、エスカッションを取外します。
 - ダッシュから純正ブラケット(L)、(R)を取外します。
- ※取外した純正ブラケットは取付け時に使用します。



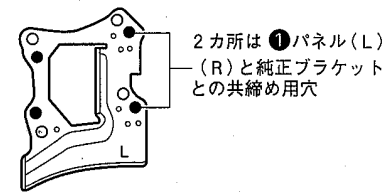
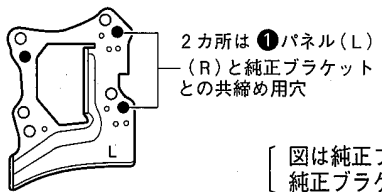
2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴…エスティマへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(3ページ参照)

■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

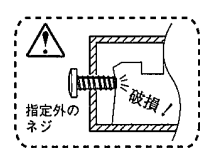
■2 DINサイズ (3カ所止め)

■1 DIN+1 DINサイズ (4カ所止め)

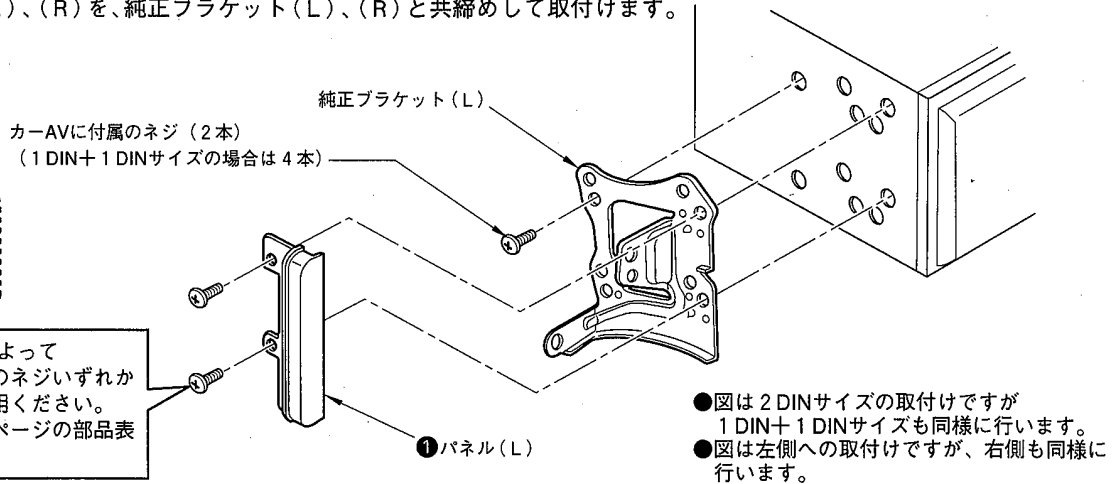


[図は純正ブラケット(L)ですが純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。



取付けるカーAVによって取付キットに付属のネジいずれか(計4本)をご使用ください。使用するネジは1ページの部品表をご参照ください。



- 図は2 DINサイズの取付けですが1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ4本を使用して取付けます。

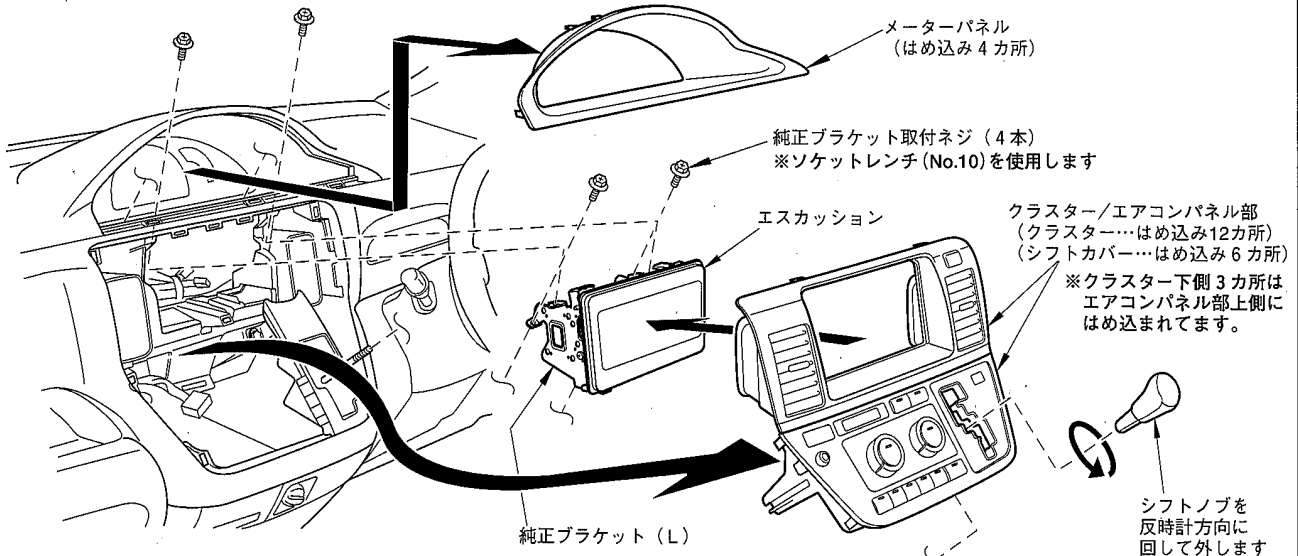
5 取外した部品(クラスター等)を元通りにします。

■元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。

ラウムへの取付け方

1 エスカッション、純正ブラケット(L)、(R)を取外します。

- メーターパネルを取外します。
- シフトノブを反時計方向に回して取外します。
- クラスター/エアコンパネル部を同時に取外します。(各配線コネクターの接続も外します。)
- クラスターから、純正ブラケット(L)、(R)、エスカッションを取外します。



※取外した純正ブラケットは、取付け時に使用します。

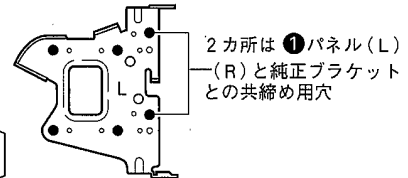
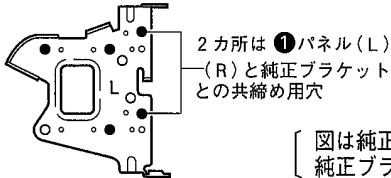
2 カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)、パネル(L)、(R)を取付けます。

■カーAVの使用ネジ穴…ヴィッツ/プラッツへの取付け方と同様のネジ穴を使用します。(6ページ参照)

■純正ブラケットの使用穴位置 (●)印の穴を使用します。

■2 DINサイズ (5カ所止め)

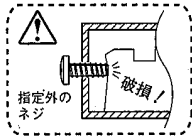
■1 DIN+1 DINサイズ (6カ所止め)



[図は純正ブラケット(L)ですが
純正ブラケット(R)は対称の穴位置です]

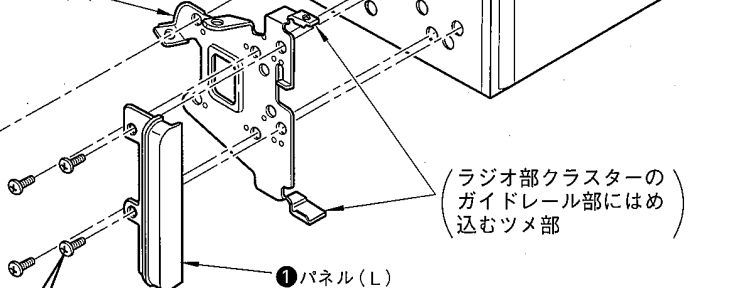
- カーAVに、純正ブラケット(L)、(R)を取付けます。
- パネル(L)、(R)を、純正ブラケット(L)、(R)と共締めして取付けます。

カーAVに付属のネジ (6本)
(1 DIN+1 DINサイズの場合は8本)



取付けるカーAVによって
取付キットに付属のネジいずれか
(計4本)をご使用ください。
使用するネジは1ページの部品表
をご参照ください。

純正ブラケット(L)



- 図は2 DINサイズの取付けですが、1 DIN+1 DINサイズも同様に行います。
- 図は左側への取付けですが、右側も同様に行います。

3 配線コネクターの接続を行います。(2ページ参照)

4 ダッシュ側にカーAVを取付け、動作確認を行います。

■純正ブラケットを取付けていたネジ4本(ソケットレンチNo.10を使用)を使用して取付けます。

5 取外した部品(クラスター/エアコンパネル部等)を元通りにします。

- ※クラスター/エアコンパネル部は、エアコンパネル部先に取付けます。
- 元通りにした後、エアコン等の各動作確認を行います。